

法人本部 令和6年度 事業計画

法人理念

すべての人に陽光が燦々とそそぎ
だれもが幸せに暮らせる社会の実現
～障がいのある人もない人も、共に暮らし、共に働く
地域社会の拠点としての役割を果たす～

社会福祉法人 大田幸陽会

| |
|----------------------------|
| 社会福祉法人大田幸陽会本部 令和6年度事業計画—目次 |
|----------------------------|

| | | |
|-----|------------------------------------|-------|
| I | はじめに | 2 ページ |
| II | 取り組み概要 | 3 ページ |
| | 1、事業推進方針 | 3 ページ |
| | 2、法人の重点推進事項 | 3 ページ |
| | 3、事業推進戦略マップ | 3 ページ |
| III | 具体的な取り組み内容 | 4 ページ |
| | 1、面的支援体制整備の推進 | 4 ページ |
| | 2、地域に根ざした公益的取り組みの推進 | 5 ページ |
| | 3、分野横断的な連携による複合的課題に対する 包括的支援の推進 | 5 ページ |
| | 4、福祉人材の確保・育成・定着 | 7 ページ |
| | 5、社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | 8 ページ |
| | 6、年間予定 | 9 ページ |
| | 7、組織・会議体 | 9 ページ |

(別紙添付)

*令和6年度 社会福祉法人大田幸陽会 事業概要

*令和6年度 社会福祉法人大田幸陽会 年間予定表

社会福祉法人大田幸陽会 法人本部

令和6年度事業計画

I はじめに ～計画の概要

(全体) 環境変化への対応

令和6年4月からの報酬改定では、生活介護のサービス提供時間に応じた評価の導入などがあり、従来のサービス提供時間、サービス内容の見直し・検討が求められています。課題も多いですが、これをチャンスとして受け止め、制度やニーズなど時代の変化にも柔軟に応える組織づくりと事業運営を推進して参ります。

3ページの事業推進方針 ①「多様な人材を活かし、知恵を出し合い助け合う」
②「自分たちで決めて、守る、実行する」 ③「障がい福祉サービスの提供にとどまらない、社会福祉事業の推進」を再確認し、組織づくりと事業推進ではチームング理論（個々の参画を促す働き方）を用いたフラットな組織づくりによる職員の活性化を図ります。またマルチモーダルコミュニケーション（言葉のみならず視覚・聴覚・触覚等の感覚をつかった、ケア・コミュニケーション）を活用しながら「人づくり」に注力することで、サービスと支援力の向上を目指します。

(事業) 事業の拡充・地域との連携

面的支援体制整備の推進においては、生活ホームの事業拡充、大田区立大森東福祉園の多機能化運営開始、さわやかワークセンターの移転があります。また、ネットワークを活かした重層的支援体制の充実も図って参ります。公益的取り組みについては、地域行事等への積極的な参画を通じてネットワークづくりを進めます。

(サービス) 虐待防止と権利擁護、安心・安全体制の充実

虐待防止・権利擁護については、標語「利用者と職員に敬意と感謝・安心安全なケアの現場・支え合う関係を広げよう」を掲げ、法人ならびに各事業所の虐待防止・人権委員会を中心に取り組みを推進して参ります。安心・安全体制の充実に向けては、各事業所に感染症対策委員会を設置し、感染症への適切な対応ができるように備えます。

(人事制度) 人材確保と育成

職員採用チームを活性化し、採用活動を強化します。職員育成は、キャリアパスに沿った知識や技術の向上を目的とする研修だけでなく、法人自主生製品の企画・販売事業 MASSION'S や職員採用チームなど、法人を横断した多様な職員構成による主体的な活動を通し、チームングの体感と身体化を目指します。

(経営基盤づくり) 事業・サービス・人材・財務

法人事業が安定して継続できるよう、財務基盤づくりをはじめ、組織の体制強化を図って参ります。法人事務一元化の推進、職員採用チームの強化、経営層と次世代の管理職の育成に取り組みます。また、利用者情報管理システムの導入など ICT 推進、報酬改定に対応したサービス内容等の見直し・検討を進めます。

引き続き大田幸陽会第5次経営改革プランのもと、区の施策と連動した取り組みを通して、大田区の地域福祉に寄与して参ります。

II 取り組み概要

1、事業推進方針

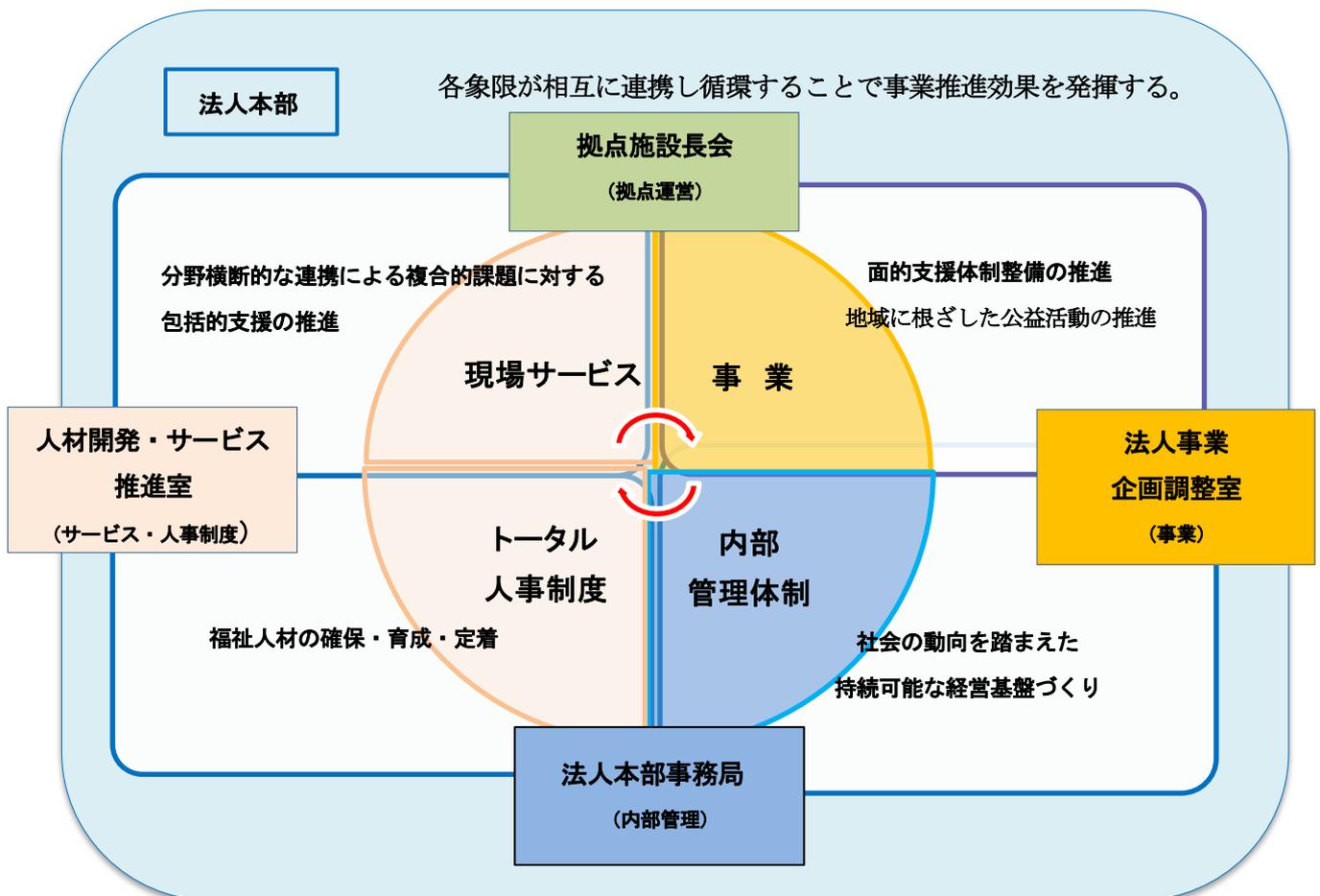
「事業をより良く円滑に行うために、職員で共有・実践する推進マインドの形成」

- ①「多様な人材を活かし、知恵を出し合い助け合う」
- ②「自分たちで決めて、守る、実行する」
- ③「障がい福祉サービスの提供にとどまらない、社会福祉事業の推進」

2、法人の重点推進事項 「第5次経営改革プランの重点目標」

- | | |
|-------------------------------|------|
| (1) 「I 面的支援体制整備」 | 事業 |
| (2) 「II 地域に根ざした公益的取り組みの推進」 | 事業 |
| (3) 「III 複合的課題に対する包括的支援の推進」 | サービス |
| (4) 「IV 福祉人材の確保・育成・定着」 | 人事制度 |
| (5) 「V 社会動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり」 | 内部管理 |

3、事業推進戦略マップ (重点推進事項の取り組み)



Ⅲ 具体的な取り組み内容

事業

1、面的支援体制整備の推進

- (1) 相談支援を軸とした地域生活支援の取り組みと事業化
- ①「大田幸陽会グランドデザイン」の検討と地域生活支援の充実
 - ア) 大田幸陽会における地域生活支援センター構想の検討
 - イ) 山王生活ホームを含む後継事業の計画・事業化
 - ウ) 自立生活支援事業の充実
 - エ) 法人運営のグループホームの体制整備
 - ア) ～エ) についての取り組み
 - *職員の働き方・体制整備の継続
 - *グループホーム増設のための用地購入
 - *生活ホームの事業拡充について継続検討
 - ②相談支援事業のあり方検討
 - ア) 相談支援から見えてくる課題の整理・発信（継続）
 - *相談支援体制の整備
 - イ) 相談支援を軸にした区や関係機関との連携強化（継続）
 - *外部機関、連絡会等や自立支援協議会の活動との連携強化
- (2) 区の施策に連動する地域資源を活用した面的支援体制の構築
- ①日中活動の場の整備
 - ア) 区立施設の機能見直しに応じた多機能化等の事業展開
 - *大森東福祉園の分場新設と重症心身障害者事業を加えた多機能としての運営開始
 - *さわやかワークセンターの移転
 - 移転先：大田区西蒲田三丁目複合施設
 - *新井宿福祉園の改築に伴う仮園舎への一時移転に向けての準備
 - イ) 区と連携した、日中一時支援事業の運営検討
 - *報酬改定への対応・サービス提供内容等の検討と連動
 - ②就労支援の充実
 - ア) ネットワークを活かした就労支援、「おおむすび」の取り組み推進
 - *「就労支援勉強会」を中心としたネットワークづくりを推進し、就労支援に関わる事業の充実
 - *法人自主生産品の企画・販売事業「MASSION'S」推進連絡会を立ち上げ、ブランド化と販路拡大と工賃向上を目指す。併せて、幅広い職層、年次の職員が参画できる柔軟な運営により、職員を活性化して育成を図る。(チーミングの実践)
 - ③分野を越えた連携による支援体制の展開
 - ア) 地域ネットワーク構築に向けた地域資源の把握と活用
 - *大田区の重層的支援体制の一翼を担い、高齢化・重度化、家族等の課題も含めた複合的課題に対応する支援体制の強化

2、地域に根ざした公益的取り組みの推進

- (1) 地域の一員として、地域住民と共に地域の取り組みに参画
 - ①地域の多様な団体等とのネットワークづくりの推進
 - ア) 地域への施設・物品の貸し出し継続と、地域行事等への参画
 - *地域行事への参画をはじめ、施設の行事や取り組みを地域に開放して人的交流を活性化し、ネットワークづくりを推進
 - *地域福祉の担い手育成として、ボランティア・福祉実習等の積極的な受け入れ
- (2) 大田区社会福祉法人協議会をはじめ、他法人等と連携した取り組みの推進
 - ①「おおた福祉ネット」の幹事法人として法人間連携の取り組みを推進
 - ア) 職員交流研修等、法人間連携の取り組みの推進
 - ②「おおたスマイルプロジェクト」「おおた福祉カレッジ」等法人連携の活動に参画
 - ア) 新たな法人連携に参画
 - ③大田区社会福祉法人協議会を中心とした区内の公益活動を推進
 - ア) エリアごとの分野を越えた公益的な取り組みの推進
 - *法人協と協働した地域行事などへの積極的な参画
- (3) ガイドヘルパー養成研修事業の継続と他団体等との連携
 - ①移動支援従業者（ガイドヘルパー）養成研修の充実と人材育成を通じた他団体との連携推進
 - ア) 研修のノウハウの共有と受講者受け入れ等の連携
 - イ) 講師の育成促進と安定した会場の確保
 - ア)、イ) についての取り組み
 - *他団体で開催する移動支援従業者養成研修からの講師等派遣等の協力要請には積極的に対応
 - *人事異動等の影響を受けずに運営を継続できるように法人内職員の講師を育成
 - *法人職員の人材育成ツールとしての活用（新任職員研修等）
 - *派生事業として障害理解の啓発、地域交流を目的に「福祉講座」を開催

3、分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進

- (1) 利用者の人権尊重と権利擁護の推進
 - ①「成年後見制度」の活用に向けた研修等の充実
 - ア) 制度利用者の現状把握及び手引き・マニュアルの確認・活用
 - ②虐待防止・権利擁護の取り組み推進
 - ア) 虐待防止推進体制の再構築（虐待防止対応要綱に基づく）
虐待防止第三者委員

任期：令和5年（2023年）3月1日～令和7年（2025年）2月28日

大迫 正晴 社会福祉士 元・さわやかワークセンター所長

※虐待防止第三者委員は、法人の「苦情解決制度に関する要綱」第8条に定める者から1名を理事長が選任する。

*法人虐待防止・人権委員会座長会及び事業所虐待防止・人権委員会の定期開催（月一回）にて、法人内、事業所内の事例対応や検討状況等の情報共有を図るとともに、虐待の防止と権利擁護、身体拘束等適正化に係る取り組みを推進

イ) 「職員倫理規定」「職員倫理規程に関する行動指針」の見直しと日常業務への反映

標語：●利用者と職員に敬意と感謝

ケアする職員【自分（たち）自身】をケアしよう・ケアし合おう

●安心安全なケアの現場

ケアする現場【私たちの環境】をケアしよう

●支え合う関係を広げよう

『ケアする人をケアする』重層的な体制をつくりだそう

ウ) 虐待防止・権利擁護に関する「サービス提供ガイドライン」の運用推進

エ) 職場における人権尊重の取り組み推進（研修・チェックリスト）

オ) 虐待防止研修の重点実施

イ) ～オ) についての取り組み

*形骸化しないように仕組み、運用の工夫をする。

*職員意識の醸成「虐待防止・権利擁護は全職員の協働によって推進」

*基本姿勢の徹底（職員基礎評価の項目）

*OJTによる「適切な支援過程」の継承

*ほっとマニュアル、サポーターズカレッジ等のコンテンツの活用。

(2) 高齢化・重度化に伴う複合課題に対応する包括的支援の推進

①複合的課題への区や他法人等と連携した取り組みの推進

ア) 個々のニーズに合わせたサービス内容の検討

*重層的支援体制の整備の推進

②障がい福祉サービスのニーズに対応した新たな事業への取り組み

ア) 新たな障害者支援事業の検討・実施

(3) 安心・安全体制の充実

①リスクマネジメント運営方法の改善

ア) 危機管理マニュアルの見直し（継続）

イ) 感染症対策の徹底と対応マニュアルに沿った対策の実施

*感染症対策委員会の設置（各事業所）

ウ) 施設等の防犯対策、安全体制の充実（継続）

エ) 環境の変化や設備等の経年劣化による事故予防策の構築

*さわやかワークセンターの移転に関する支援

*各事業所における設備の点検と維持管理

②非常災害時の対策推進

ア) 福祉避難所訓練、非常時災害想定訓練等の実施

*大田区と連携し福祉避難所運営方法を検討

イ) BCP の策定と運用訓練の実施+

*法人のBCPに基づく訓練の計画・実施

③苦情対応

ア) 苦情対応研修の重点実施（サービス提供ガイドライン実施結果から）

イ) 「苦情解決制度に関する要綱」に基づき適切に対応

苦情解決制度第三者委員

任期：令和5年（2023年）3月1日～令和7年（2025年）2月28日

姫井 葉子 弁護士

猪狩 美知子 大森西地区民生委員児童委員協議会会長

大迫 正晴 社会福祉士 元・さわやかワークセンター所長

4、福祉人材の確保・育成・定着

人事制度

(1) 事例発表・事例検討等を通じた利用者支援の充実と人材育成

①スーパーバイザーの養成

ア) 障がい者支援をコーディネートできる人材の育成

*事例検討会 「深谷塾」（事例検討を通して支援スキル、チームワークが向上するようにコーディネートできる人材育成）

講師：明治学院大学社会学部社会福祉学科 深谷 美枝 教授

②事業所内での日々のサービスを通じたサービス管理の充実

ア) 日々の事例検討の質に着目した取り組みの推進

*「利用者をど真ん中」に、徹底した現場主義の事例検討で人材を育成

*職場で事例検討の充実（取り組みやすさへの工夫）

③法人内研修

ア) 階層別（グレード・ステップ）等の研修の実施

*チームング研修（個々の参画を促す働き方）

*マルチモーダルコミュニケーション研修（対人、ケアのコミュニケーション）

イ) 第22回法人職員全体研修会の計画・実施

ウ) その他

(2) 働きやすい福祉の職場宣言法人としての実践

①宣言内容の常時確認とブラッシュアップ

ア) 働きやすい福祉の職場宣言への反映

*ハラスメント予防・対策（カスタマーハラスメント等）

*働きやすい職場の風土づくり（職員の意見の汲み取り）

②取り組み内容の法人内外への発信力アップ

ア) 働きやすい福祉の職場宣言の内容PR

(3) 法人理念・ミッションとキャリアパスの連動

①法人で働く魅力の発信（採用パンフレット等への反映）

ア) 法人独自の現場体験型見学会の実施（インターンシップ）

イ) 職員への法人メッセージの周知と理解促進

*動画・SNS等の活用

- (4) 区の福祉人材センターや他法人等と連携した人材の確保・育成・定着
- ① 育成・定着対策の推進と処遇の強化
 - ア) 社会福祉士等資格取得に向けた職員支援の促進
 - イ) 正規職員離職率目標 10%以下の設定と定着のための工夫
 - ウ) キャリアパスを活かした人事給与制度のブラッシュアップ
 - エ) 次世代管理職、財務会計スタッフを育成するジョブローテーションの構築
 - オ) 区の福祉人材センター等と連携した事業の推進
 - ② 環境の変化と当プランに対応した研修内容（コンテンツ）の見直し
 - ア) 社会状況の変化等を反映した研修づくり
 - ③ 法人の人づくり推進
 - ア) 求める職員（人材）像及び職員行動指針の再整理と職員への浸透
 - イ) 他団体への職員派遣の実施
 - ④ 福祉人材の育成（実習生の受け入れ）
 - ⑤ ホームページのリニューアル、SNS、動画を新たに活用して法人の事業や魅力を情報発信し、人材採用活動を活性化して人材確保につなげる。

内部管理

5、社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり

- (1) 福祉サービス供給体制の整備・充実に向けた持続可能な財務基盤と組織づくり
- ① 本部機能・各種会議体の一体的運営方法等の検討・実施等
 - ア) 内部管理体制の整備に関する基本方針に基づく検証と見直し
 - * 法人事務一元化推進
 - * 職員採用チームのメンバー構成の門戸を広げ、職員主体の柔軟な取り組みで活動を活性化（チーミングの実践）
 - * 法人の「ブランディング」を踏まえた法人組織のあり方の検討の継続
 - イ) 法人運営に携わる人材の確保と育成
 - * 世代交代を見据えた経営層と次世代の管理職の育成
 - ウ) 部門別、地域別に統括管理する組織の検討
 - ② 持続可能な事業計画・事業展開
 - ア) 安定した収入確保を目指し、各拠点での取り組みやアイデアなどの積極的な情報共有の促進
 - イ) 中長期収支計画の策定に向けた、収支改善検討会の定期開催
 - ウ) 報酬改定による事業・サービス提供内容の見直し・検討・研究
 - エ) 運営規定・利用契約書等の内容の見直し
 - オ) 第6次経営改革プランの策定準備
- (2) ICT を活用した効率的な利用者支援と働きやすい環境の整備
- ① ICT を活用した効率的な利用者支援と事務の効率化の推進

- ア) 利用者支援の ICT 化推進
 - *利用者情報管理システム（ほのぼの more）の段階的導入と運用
 - *工賃計算効率化ツール（チェックの仕組み）検討・作成
 - *請求データチェックの仕組み検討・作成
 - *無線 LAN 環境整備（未実施拠点）
- イ) 事務事業体制の見直しと、法人情報の一元化に向けた取り組み推進
 - *勤怠ソフトのデータ活用
- ②多様な働き方に対応した人事給与制度の改正
 - ア) 法改正や社会の動向に柔軟に対応する人事制度の改正
 - *新・人事給与制度（コンセプト）を管理者や職員に浸透させるべく研修・ミーティングの継続実施
 - *新・人事給与制度導入後の継続的な検証と必要に応じた改定
 - *人材管理システム「カオナビ」の運用の工夫と活用
- ③職員の安全と健康対策の推進
 - ア) ワーク・ライフ・バランスの推進
 - *勤務内容の効率化と超過勤務の削減に向けた取り組み
 - *超過勤務としての取り扱いが未整備な業務の整理、休憩時間の設定等の課題検討
 - *障害者生活ホームの新しい職員勤務体制での運営（効果測定・ブラッシュアップ）
 - イ) 育成面談の充実と職員のメンタルヘルス対応の推進
 - *産業医（顧問医）の活用等、職員の健康管理面での対策についての取り組みの推進
 - ウ) 職場の安全衛生（事故防止と健康維持）の推進
 - *衛生推進者の選任、周知、掲示
 - *産業医、顧問医の周知と活用の工夫
 - *感染症対策委員会の設置（各事業所）※再掲
 - エ) 職員相談窓口の周知
 - *風通しの良い職場づくり
- (3) 福祉サービス第三者評価受審について
 - *令和6年度受審予定事業所：さわやかワークセンター
- (4) 個人情報保護
 - 「個人情報保護規程」及び「特定個人情報取扱規程」に基づき適切に対応

6、年間予定

主な予定は別紙「年間予定表」の通り

7、組織・会議体

- (1) 定款・定款細則に定めるもの
 - ①評議員会
 - ②理事会

- ③評議員選任・解任委員会
- ④経営会議
- ⑤法人本部事務局
- (2) 組織規程に定めるもの
 - ①法人事業企画調整室
 - ②人材開発サービス推進室
 - ③拠点施設長会
 - ④職階・職種別会議
 - ア) 支援統括責任者会議
 - イ) 法人事務担当者会議
 - ウ) 看護師連絡会
 - エ) 栄養士連絡会
 - オ) 相談支援従事者会
 - ⑤専門委員会
 - ア) 研修委員会
 - イ) 法人虐待防止・人権委員会
- (3) 個別規程等で定めるもの
 - ①法令遵守推進委員会
 - ②懲戒委員会
 - ③職員昇格選考判定委員会

以上

令和6年度（2024年度）

社会福祉法人大田幸陽会 事業概要

令和6年4月1日

| 施設・事業等 | 事業種類 | 開設 | 受託所在地・電話番号 | 利用者定員 |
|-------------------|--|-----------------------|--|-------------------------------------|
| 大田幸陽会本部事務局 | — | 1993年 3月 | 〒143-0013 大田区大森南2-15-1 Tel. 03-3745-0808 Fax. 03-3745-0923 | — |
| 大田区若草青年学級 | 余暇活動支援事業 | 1972年 6月 2008年 4月 | 〒143-0013 大田区大森南2-15-1 Tel. 03-3745-0808 Fax. 03-3745-0923 | — |
| のぞみ園 | 就労継続支援B型 | 1996年 4月 | 〒143-0013 大田区大森南2-15-1 Tel. 03-5737-0777 Fax. 03-5737-0775 | 50名 |
| まごめ園 | 多機能型（就労継続支援B型） | 1993年 4月 | 〒143-0027 大田区中馬込2-3-19 Tel. 03-3773-0777 Fax. 03-3773-0984 | 37名 |
| | 多機能型（生活介護） | 2013年 4月 | | 25名 |
| さわやかワークセンター | 多機能型（就労移行支援） | 2013年 4月 | 〒144-0051 大田区西蒲田3-19-1 Tel. 03-5747-5670 Fax. 03-5747-5680 ※（移転先）5/15～ 大田区西蒲田3-19-4 | 6名 |
| | 多機能型（就労継続支援B型） | 1994年 4月 | | 34名 |
| | 就労定着支援 | 2018年10月 | | 20名以下 |
| 大田区立しいのき園 | 就労継続支援B型 | 2002年 4月 | 〒144-0034 大田区西糀谷2-9-12 Tel. 03-5705-0033 Fax. 03-5705-0030 | 60名 |
| 大田区立 志茂田福祉センター | 多機能型 （就労継続支援B型） | 1970年 12月 2017年 4月 | 〒144-0056 大田区西六郷1-4-27 Tel. 03-6715-9375（就B） Fax. 03-6715-9901 Tel. 03-6715-9376（相談） | 60名 |
| | 多機能型 （指定特定相談支援） | 2014年 1月 2017年 4月 | | — |
| 大田区立新井宿福祉園 | 生活介護 | 1999年 4月 | 〒143-0024 大田区中央2-13-2 Tel. 03-3774-1371 Fax. 03-3774-1386 | 40名 |
| 大田区立池上福祉園 | 生活介護 | 2002年 4月 | 〒146-0082 大田区池上6-40-3 Tel. 03-5748-0055 Fax. 03-5748-0067 | 75名 ※うち、重症 心身障害者 通所は 5名 |
| | 重症心身障害者通所事業 （地域施設活用型） | 2021年 4月 | | |
| 大田区立大森東福祉園 | （本園） 生活介護 | 1984年 5月 2008年 4月 | 〒143-0012 大田区大森東1-36-7 Tel. 03-3766-5760 Fax. 03-3766-5761 | 45名 |
| | （分場） 生活介護 重症心身障害者通所事業 （地域施設活用型） | 2024年 4月 | | 11名 ※うち、重症 心身障害者 通所は 5名 |
| 大田区立 つばさホーム前の浦 | 共同生活援助 | 1998年 4月 | 〒143-0013 大田区大森南2-15-1 Tel. 03-5737-0771 Fax. 03-5737-0773 | 11名 |
| | 短期入所 | | | 11名 |
| 障害者生活ホーム | 共同生活援助 | 1993年 4月 | 〒144-0034 大田区西糀谷2-31-2 Tel. 03-6423-6915 Fax. 03-6423-7045 | 45名 *うち、サテラ イト型3名 |
| 大田幸陽会 ラナハウス西糀谷 | サービス付高齢者向け住宅 | 2011年 4月 | 〒144-0034 大田区西糀谷2-31-2 Tel. 03-6423-6915 Fax. 03-6423-7045 | 15室 |
| 相談支援室 さんさん幸陽 | 指定特定相談支援 | 2011年 11月 2013年 6月 | 〒144-0034 大田区西糀谷2-31-2 Tel. 03-3744-3354 Fax. 03-3744-0355 | — |
| ケアサポート幸陽 | 障害者居宅介護等・移動支援・ 介護保険訪問介護 等 | 2011年 12月 | 〒144-0034 大田区西糀谷2-31-2 Tel. 03-6423-6925 Fax. 03-3744-0355 | — |
| | 移動支援従業者養成研修事業 | | | 22名 |
| | 日中一時支援事業 | 2018年12月 | | — |
| | 自立生活援助事業 | 2021年 2月 | | — |

大田幸陽会
R6年度(2024年度)年間予定表

令和6年3月11日

| 2024年(令和6年) | | | | | | | | | | | | | | 2025年(令和7年) | | | | | | | | | | | | |
|-------------|----|-----------|----|---------|----|-------|----|----------------|----|-------|----|-------|----|-------------|----|--------|----|-----|------|-------|----|-------------------|----|---------|------|------|
| 月日 | 曜日 | 4月 | 曜日 | 5月 | 曜日 | 6月 | 曜日 | 7月 | 曜日 | 8月 | 曜日 | 9月 | 曜日 | 10月 | 曜日 | 11月 | 曜日 | 12月 | 曜日 | 1月 | 曜日 | 2月 | 曜日 | 3月 | 月日 | |
| 1 | 月 | 辞令交付式 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | 勤続表彰 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 休 | 元日 | 土 | | 土 | | 1 | |
| 2 | 火 | | 木 | | 火 | | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 休 | 年始休み | 日 | | 日 | | 2 | |
| 3 | 水 | | 祝 | ●憲法記念日 | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 木 | | 火 | | 火 | | 休 | 年始休み | 月 | | 月 | | 3 | |
| 4 | 木 | | 祝 | ●みどりの日 | 火 | 議案発送 | 木 | | 日 | | 水 | | 金 | | 祝 | 振替休日 | 水 | | 土 | | 火 | | 火 | | 4 | |
| 5 | 金 | | 祝 | ●こどもの日 | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 5 | |
| 6 | 土 | | 祝 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | 仕事始め | 木 | | 木 | | 6 | |
| 7 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | ★評議員会 | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 7 | |
| 8 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 土 | | 8 | |
| 9 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 9 | |
| 10 | 水 | 業務監査1 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 議案発送 | 10 |
| 11 | 木 | 業務監査2 | 土 | | 火 | | 木 | | 祝 | 山の日 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 祝 | 建国記念の日 | 火 | | 11 | |
| 12 | 金 | | 日 | | 水 | ★理事会 | 金 | | 祝 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 12 | |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | ● | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 祝 | 成人の日 | 木 | | 木 | | 13 | |
| 14 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | ● | 水 | | 土 | ● | 祝 | スポーツの日 | 木 | | 土 | | 昇格試験 | 火 | | 金 | | 金 | 14 | |
| 15 | 月 | 業務監査3 | 水 | | 土 | | 祝 | ●海の日 | 木 | | 日 | ● | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 土 | | 15 | |
| 16 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 祝 | ●敬老の日 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 16 | |
| 17 | 水 | 業務監査4 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 木 | 議案発送 | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 17 | |
| 18 | 木 | 経営会議他 | 土 | | 火 | 経営会議他 | 木 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | 経営会議他 | 火 | ★理事会 | 18 | |
| 19 | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 19 | |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | | 20 | |
| 21 | 日 | | 火 | 経営会議他 | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | 経営会議他 | 金 | | 金 | | 21 | |
| 22 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 祝 | 秋分の日 | 火 | 経営会議他 | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | ● | 土 | | 22 | |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | 経営会議他 | 金 | | 祝 | 振替休日 | 水 | | 祝 | 勤労感謝の日 | 月 | | 木 | | 祝 | ●天皇誕生日 | 日 | | 23 | |
| 24 | 水 | 業務監査5 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | 経営会議他 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 祝 | ●振替休日 | 月 | | 24 | |
| 25 | 木 | 業務監査6 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 金 | ★理事会 | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 火 | | 25 | |
| 26 | 金 | 業務監査7 | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 26 | |
| 27 | 土 | | 月 | | 木 | ★評議員会 | 土 | | 火 | 経営会議他 | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | ★評議員会 | 27 | |
| 28 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 28 | |
| 29 | 祝 | 昭和の日 | 水 | 後援会総会 | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 休 | | 年未休み | 水 | | | 土 | | 29 | |
| 30 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 休 | | 年未休み | 木 | | | 日 | | 30 | |
| 31 | 水 | | 金 | | 土 | | 水 | | 土 | | 日 | | 木 | | 休 | | 休 | | 年未休み | 金 | | | 月 | | 31 | |
| 休日 | | 30日 | | 31日 | | 30日 | | 31日 | | 31日 | | 30日 | | 31日 | | 30日 | | 31日 | | 31日 | | 28日 | | 31日 | | 365日 |
| 勤務 | | 9日 | | 10日 | | 10日 | | 9日 | | 10日 | | 11日 | | 9日 | | 10日 | | 11日 | | 12日 | | 10日 | | 11日 | | 122日 |
| 祭 | | 21日 | | 21日 | | 20日 | | 22日 | | 21日 | | 19日 | | 22日 | | 20日 | | 20日 | | 19日 | | 18日 | | 20日 | | 243日 |
| 特記 | | 業務監査～会計点検 | | 第1回理事会 | | | | | | | | | | 第2回理事会 | | | | | | | | 職員全体研修会 | | 第3回理事会 | | |
| | | 監事監査5月末 | | 定時評議員会 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 償却資産申告 | | 第3回評議員会 | | 特記 |
| | | 労使協定等 | | 消費税確定納付 | | | | 予算編成(概算) | | 予算説明 | | | | カオナビ更新 | | | | | | | | 事業報告概要～次年度事業計画・予算 | | | | |
| | | | | | | | | 育成面談Ⅰ、職員募集・採用等 | | | | | | 自己申告 | | 育成面談Ⅱ | | | | | | 昇格試験 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 勤務評定 | | 選考委員会 | | 異動内示 |

●印:ガイドヘルパー養成研修事業予定:年間4回(5月、7月、9月、2月)

大田区若草青年学級

令和 6 年度(2024 年度)事業計画

1 事業概要

知的障がいのある青年たちの、休日における余暇・仲間づくりの中で、趣味講座やレクリエーションを楽しみながら、社会生活の向上、体力の補強と交流、余暇の充実等を図る機会を提供しています。当事業は大田区から事業委託を受け業務委託契約を締結し実施しています。事業は、昭和 42 年 5 月に「蓮沼青年学級」として蓮沼中学校に開設され、昭和 47 年度から「若草青年学級」となりました。また、所管部署も平成 27 年度に「社会教育課」から「福祉部障がい者総合サポートセンター」に移管されています。

2 職員配置及び執行体制

- (1) 担当職員 運営員 2 名
- (2) 趣味講座 講師 5 名 講師補佐 4 名
4 コース ①音楽 ②料理 ③フラワーアレンジメント ④軽スポーツ
- (3) 特別講座（協力団体：田園調布ボッチャの会）
- (4) 登録スタッフ 11 名（男 1 名 女 10 名）
ボランティア 1 名（女 1 名）

3 学級生受入状況

- (1) 人数 57 名

ア. 学級生（年齢・性別）構成

| | 10 歳代 | 20 歳代 | 30 歳代 | 計 |
|---|-------|-------|-------|----|
| 男 | 3 | 26 | 11 | 40 |
| 女 | 6 | 9 | 2 | 17 |
| 計 | 9 | 35 | 13 | 57 |

イ. 障害の程度

| | 2 度 | 3 度 | 4 度 | 計 |
|---|-----|-----|-----|----|
| 男 | 9 | 21 | 10 | 40 |
| 女 | 3 | 10 | 4 | 17 |
| 計 | 12 | 31 | 14 | 57 |

ウ. 通所内訳

| | | | | | | | | |
|-----|----|-----|--------------|----|-----|--------|---|----|
| 就 労 | 14 | 25% | 就労継続支援 B 型施設 | 43 | 75% | 生活介護施設 | 0 | 0% |
|-----|----|-----|--------------|----|-----|--------|---|----|

- (2) 年齢要件 18 歳から 35 歳まで（募集は 29 歳まで）
- (3) 新入生 8 名（男 3 名、女 5 名）
港特別支援学校卒業生 3 名
田園調布特別支援学校卒業生 5 名

学級活動のあらまし

令和6年度 年間活動予定一覧表

| 若草学級活動日 | | | | | スタッフ会 | | |
|-----------|--------------------------|------------|----|--------------------------------|--------------------|-----------|----------------------------|
| 日付 | 活動内容 | | | 開催場所 | 回数 | 開催日 | |
| 6月2日(日) | 開級式 | A・B班活動役割決め | 昼食 | A B 趣味講座 1 音、料、フラワ ー、軽スポ | 池上会館 (池上文化センター) | 第1回 | 4月15日(月) |
| | | | | | | 第2回 | 4月13日(月) |
| 7月21日(日) | B班 特別講座 (1回目) | | 昼食 | B 趣味講座 2 フラワー、軽ス ポ | 池上会館 (池上文化センター) | 第3回 | 6月17日(月) |
| 8月18日(日) | A班 特別講座 (1回目) | | 昼食 | A 趣味講座 2 音、料 | 池上会館 | 第4回 | 7月29日(月) |
| 9月8日(日) | A班活動 避難訓練 | | / | B班活動 避難訓練 | 池上会館 | 第5回 | 8月26日(月) |
| 9月29日(日) | B班 特別講座 (2回目) | | / | A 趣味講座 3 音、料 | 池上会館 | 第6回 | 9月17日(火) |
| 10月6日(日) | A班 特別講座 (2回目) | | / | B 趣味講座 3 軽スポ、フラワ ー | 池上会館 | 第7回 | 9月30日(月) or 10月1日(火) |
| | | | | | | 第8回 | 10月28日(月) |
| 11月10日(日) | A班活動 演芸大会練習 | | 昼食 | A班 特別講座 (3回目) | 池上会館 | 第9回 | 11月25日(月) |
| | | | | | | 第10回 | 12月9日(月) |
| 12月1日(日) | B班活動 演芸大会練習 | | 昼食 | B班 特別講座 (3回目) | 池上会館 (池上文化センター) | 第11回 | 1月9日(月) |
| 12月22日(日) | 演芸大会(班別発表会)(A・B) | | | | 池上会館 | 第12回 | 2月3日(月) |
| 1月12日(日) | A班活動書初め ゲーム大会 | | / | B班活動書初め ゲーム大会 | 池上会館 | 第13回 | 3月10日(月) |
| 1月26日(日) | B 趣味講座 4 フラワー、軽ス ポ | | / | A 趣味講座 4 音、料 | 池上会館 (池上文化センター) | 講師打 合会 | 4月25日(木) |
| 2月23日(日) | 趣味講座発表会 閉級式・卒業式 | | | | 池上会館 | | |

※ 音；音楽 料；料理 軽スポ；軽スポーツ フラワー；フラワーアレンジメント

のぞみ園

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

- (1) 利用者の人権と尊厳を守り、一人ひとりの個性、特性に応じた支援を行い、
利用者が地域で働き、暮らすことができることを目指す
- (2) 利用者及び保護者のニーズの把握に努め、効果的な支援に努めるものとする
- (3) 利用者の保護者、関係機関、地域との連携を図り、利用者の自立を目指した
運営に努めるものとする

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 14名
- ・ 正規職員以外 7名 (嘱託職員0名、再雇用職員0名、非常勤職員7名)
- ・ 嘱託医 2名 合計 23名

3. 利用者受入・工賃計画

| | | | | | |
|---------------------------------------|---------|-----------|---------------|----|-----|
| 在籍者 | 57名 | 新規利用者 | 0名 | 定員 | 50名 |
| 年間開所日数 | 240日 | 利用率目標(在籍) | 93%(昨年度比 +1%) | | |
| 目標平均工賃 | 45,020円 | 前年度上期平均工賃 | 46,908円 | | |
| ※目標平均工賃は令和5年度の算定方法で算定：工賃総額÷工賃支払対象者の総数 | | | | | |

4. 今年度の重点目標

| | | | |
|-----------------|----------------|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 I | | 面的支援体制整備の推進 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | 取組時期 |
| 1 | 利用者のニーズを基にした支援 | 内容 (1) サービス等利用計画と個別支援計画との連動と意思決定支援の推進 (2) 日課の見直しと日中活動の充実 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 II | | 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | 取組時期 |
| 2 | 地域交流の活性化 | 内容 (1) 地域住民との交流の場の検討と、仕組みづくり(施設祭り含む) (2) 地域に出向く活動の実施 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 IV | | 福祉人材の確保・育成・定着 | 取組時期 |
| 3 | 人材育成とサービスの向上 | 内容 (1) 「日々の気づき」と「支え合い」を大切にした話し合いができるチームづくり (2) 第三者評価受審結果をふまえた利用者支援の取り組み | 通年 |

| | | |
|------------------------------------|-----------|---|
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤 | | 取組時期 |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 (1) 法令遵守の徹底 (2) ICTを活用した業務効率化の検討 (働きやすさに向けた取り組み) (3) 感染症対策委員会の設置 |
| | | 通年 |

5, 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|----|-------------|-----|-----------------|
| 4月 | 利用者自治会選挙 | 10月 | いつつのわふれあい祭り |
| 5月 | | 11月 | いつつのわ幸陽祭 |
| 6月 | 宿泊訓練 | 12月 | 特別活動 (利用者自治会企画) |
| 7月 | | 1月 | 二十歳の祝賀会 |
| 8月 | 利用者健康診断 | 2月 | |
| 9月 | 特別活動 (卓球大会) | 3月 | |

6, 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して新キャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施 (オンライン研修の活用) |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) インターンシップ受入 |

別紙添付 令和6年度年間計画

令和6年度 年間活動予定表

社会福祉法人 大田幸陽会 のぞみ園

| 稼働 | 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | | 稼働日 240日 | | | | | | |
|-----|-----|-----------|-----|-------|-----|--------|-------------|-----------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|------|------|-------|------|-----|------|-------|-----|-------------|-----|-----|----|----|----|----|
| | 21日 | 21日 | 21日 | 20日 | 20日 | 22日 | 22日 | 18日 | 18日 | 19日 | 19日 | 22日 | 22日 | 20日 | 20日 | 20日 | 19日 | 18日 | 18日 | 20日 | 20日 | 20日 | 240日 | | | | | | | | |
| 1 | 月 | 水 | クラブ | 土 | 月 | 木 | 日 | 1 | 火 | 金 | 日 | 1 | 火 | 金 | 日 | 水 | 元旦 | 土 | 土 | 1 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 火 | 木 | | 日 | 火 | 金 | 月 | 2 | 水 | クラブ | 土 | 月 | 2 | 水 | クラブ | 土 | 年始休暇 | 日 | 日 | 2 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 水 | 特別活動 | 金 | 憲法記念日 | 月 | 水 | クラブ | 土 | 火 | | 日 | 文化の日 | 火 | 3 | 木 | 日 | 文化の日 | 火 | 金 | 年始休暇 | 月 | 月 | 3 | | | | | | | | |
| 4 | 木 | | 土 | みどりの日 | 火 | 木 | 日 | 4 | 金 | | 月 | 振替休日 | 水 | クラブ | 土 | 4 | 金 | 年始休暇 | 月 | 月 | 4 | 火 | 火 | 4 | | | | | | | |
| 5 | 金 | | 日 | こどもの日 | 水 | クラブ | 金 | 5 | 土 | | 火 | 5 | 土 | 火 | 木 | 5 | 土 | 日 | 水 | クラブ | 水 | クラブ | 5 | | | | | | | | |
| 6 | 土 | | 月 | 振替休日 | 木 | 土 | 火 | 6 | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 6 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 6 | 日 | 水 | クラブ | 水 | クラブ | 6 | | | | | | |
| 7 | 日 | | 火 | | 金 | 日 | 水 | 7 | 月 | | 木 | 7 | 月 | | 木 | 7 | 月 | | 木 | 7 | 日 | | | 7 | | | | | | | |
| 8 | 月 | | 水 | クラブ | 土 | 月 | 木 | 8 | 火 | | 金 | 8 | 火 | | 金 | 8 | 火 | | 金 | 8 | 火 | | 金 | 8 | | | | | | | |
| 9 | 火 | | 木 | | 日 | 火 | 金 | 9 | 水 | クラブ | 土 | 9 | 水 | クラブ | 土 | 9 | 水 | クラブ | 土 | 9 | 水 | クラブ | 土 | 9 | | | | | | | |
| 10 | 水 | クラブ・工賃支給日 | 金 | 工賃支給日 | 月 | 工賃支給日 | 水 | クラブ・工賃支給日 | 土 | | 火 | 工賃支給日 | 10 | 木 | 工賃支給日 | 日 | 10 | 木 | 工賃支給日 | 日 | 10 | 木 | 工賃支給日 | 日 | 10 | | | | | | |
| 11 | 木 | | 土 | | 火 | 木 | 宿泊候補日③ | 11 | 金 | | 月 | 振替休日 | 水 | クラブ | 土 | 11 | 金 | | 月 | 振替休日 | 水 | クラブ | 土 | 11 | 金 | 11 | | | | | |
| 12 | 金 | | 日 | | 水 | 金 | 宿泊候補日③ | 12 | 土 | | 火 | 12 | 土 | | 火 | 木 | 12 | 土 | | 火 | 木 | 12 | 土 | | 火 | 12 | | | | | |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | 土 | 火 | 13 | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 13 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 13 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 13 | 日 | 水 | 13 | | | | |
| 14 | 日 | | 火 | | 金 | 日 | 水 | 14 | 月 | | 木 | 14 | 月 | | 木 | 14 | 月 | | 木 | 14 | 月 | | 木 | 14 | 月 | | 木 | 14 | | | |
| 15 | 月 | | 水 | クラブ | 土 | 月 | 海の日 | 木 | 15 | 火 | | 金 | 15 | 火 | | 金 | 15 | 火 | | 金 | 15 | 火 | | 金 | 15 | 火 | | 金 | 15 | | |
| 16 | 火 | | 木 | | 日 | 火 | 金 | 16 | 水 | クラブ | 土 | 16 | 水 | クラブ | 土 | 16 | 水 | クラブ | 土 | 16 | 水 | クラブ | 土 | 16 | 水 | クラブ | 土 | 16 | | | |
| 17 | 水 | クラブ | 金 | | 月 | 水 | クラブ | 土 | 17 | 木 | | 日 | 17 | 木 | | 日 | 17 | 木 | | 日 | 17 | 木 | | 日 | 17 | 木 | | 日 | 17 | | |
| 18 | 木 | | 土 | | 火 | 木 | 日 | 18 | 金 | | 月 | 18 | 金 | | 月 | 18 | 金 | | 月 | 18 | 金 | | 月 | 18 | 金 | | 月 | 18 | 金 | 18 | |
| 19 | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 19 | 土 | | 火 | 19 | 土 | | 火 | 木 | 19 | 土 | | 火 | 木 | 19 | 土 | | 火 | 木 | 19 | 土 | 19 | | |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | 宿泊候補日① | 土 | 20 | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 20 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 20 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 20 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 20 | | |
| 21 | 日 | | 火 | | 金 | 宿泊候補日① | 日 | 21 | 月 | | 木 | 21 | 月 | | 木 | 21 | 月 | | 木 | 21 | 月 | | 木 | 21 | 月 | | 木 | 21 | 月 | 21 | |
| 22 | 月 | | 水 | クラブ | 土 | 月 | 木 | 22 | 火 | | 金 | 22 | 火 | | 金 | 22 | 火 | | 金 | 22 | 火 | | 金 | 22 | 火 | | 金 | 22 | 火 | 22 | |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | 火 | 金 | 23 | 水 | クラブ | 土 | 23 | 水 | クラブ | 土 | 23 | 水 | クラブ | 土 | 23 | 水 | クラブ | 土 | 23 | 水 | クラブ | 土 | 23 | 水 | 23 | |
| 24 | 水 | クラブ | 金 | | 月 | 水 | クラブ | 土 | 24 | 木 | | 日 | 24 | 木 | | 日 | 24 | 木 | | 日 | 24 | 木 | | 日 | 24 | 木 | | 日 | 24 | 木 | 24 |
| 25 | 木 | | 土 | | 火 | 木 | 日 | 25 | 金 | | 月 | 25 | 金 | | 月 | 25 | 金 | | 月 | 25 | 金 | | 月 | 25 | 金 | | 月 | 25 | 金 | 25 | |
| 26 | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 26 | 土 | | 火 | 26 | 土 | | 火 | 木 | 26 | 土 | | 火 | 木 | 26 | 土 | | 火 | 木 | 26 | 土 | 26 | | |
| 27 | 土 | | 月 | | 木 | 宿泊候補日② | 土 | 27 | 日 | | 水 | クラブ | 金 | 27 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 27 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 27 | 日 | 水 | クラブ | 金 | 27 | 日 | 27 |
| 28 | 日 | | 火 | | 金 | 宿泊候補日② | 日 | 28 | 月 | | 木 | 28 | 月 | | 木 | 28 | 月 | | 木 | 28 | 月 | | 木 | 28 | 月 | | 木 | 28 | 月 | 28 | |
| 29 | 月 | 昭和の日 | 水 | クラブ | 土 | 月 | 木 | 29 | 火 | | 金 | 29 | 火 | | 金 | 29 | 火 | | 金 | 29 | 火 | | 金 | 29 | 火 | | 金 | 29 | 火 | 29 | |
| 30 | 火 | | 木 | | 日 | 火 | 金 | 30 | 水 | クラブ | 土 | 30 | 水 | クラブ | 土 | 30 | 水 | クラブ | 土 | 30 | 水 | クラブ | 土 | 30 | 水 | クラブ | 土 | 30 | 水 | 30 | |
| 31 | 水 | | 金 | | 月 | 水 | クラブ・夏期手当支給日 | 土 | 31 | 木 | | 火 | 31 | 木 | | 火 | 31 | 木 | | 火 | 31 | 木 | | 火 | 31 | 木 | | 火 | 31 | 木 | 31 |
| 合計 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 28日 | 31日 | 31日 | 合計 | | | | | | | |
| 登園日 | 21日 | 21日 | 20日 | 22日 | 18日 | 19日 | 22日 | 20日 | 20日 | 19日 | 18日 | 20日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 12日 | 10日 | 11日 | 122日 | 240日 | | | | | | | | |
| 休日 | 9日 | 10日 | 10日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 12日 | 10日 | 11日 | 122日 | 240日 | | | | | | | | |
| 休園日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 3日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 3日 | | | | | | | | |

まごめ園

令和6年度（2024年度）事業計画

1. 運営方針

- (1) 地域社会に開かれた施設づくり
- (2) 自律した豊かな地域生活の基盤づくり
- (3) 社会参加活動の拡充

2. 職員等配置計画

正規職員 22名(短時間正規職員1名を含む)

正規職員以外（非常勤）7名

嘱託医名 2名

合計 31名

3. 利用者受入・工賃計画

| | | | | | |
|--------------|--------------------------------|----------------|---|----|--------------------------------|
| 在籍 | 63名 就労継続支援B型37名 生活介護 26名 | 新規利用者 | 2名 就労継続支援B型 0名 生活介護 2名 | 定員 | 62名 就労継続支援B型37名 生活介護 25名 |
| 年間開所日数 | 238日 | 利用率目標（在籍） | 就労継続支援B型 90% （昨年度比率同率） 生活介護 85% （昨年度比率－4%） | | |
| 目標平均工賃月額（B型） | 21,000円 | 前年度上期平均工賃月（B型） | 20,114円 | | |

4. 今年度の重点目標

| | | | | |
|------------------|-------------------|----------------------------------|---|------------------|
| 第5次経営改革プラン項目 I | | 面的支援体制整備の推進 | | 取組時期 |
| | | III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | |
| 1 | 一人一人が力を発揮できる環境の提供 | 内容 | (1) 多機能を活かした施設づくり (2) 得意を活かす活動の提供 (3) 生産販売活動の促進 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 II | | 地域に根ざした公益的取り組みの推進 | | 取組時期 |
| 2 | 地域貢献と社会参加の取組み強化 | 内容 | (1) 第31回まごめ幸陽祭の開催 (2) 地域イベント等への参加・協力、地域交流を通じた社会参加の促進 (3) 地域への設備・物品貸出し | 9/28 通年 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 III | | 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | 取組時期 |

| IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | | |
|---------------------------------------|------------------|----|---|------------|
| 3 | 多様なニーズに応える支援力の強化 | 内容 | (1) 関係機関と連携による複合的な課題に対応する支援 (2) 計画的研修の実施 (3) 強度行動障害を伴う利用者等の支援強化 | 通年 計画実施 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | | |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICT化への取り組み | 通年 |

5. 年間行事計画（詳細別紙）

| | | | |
|----|-------------|-----|----------------|
| 4月 | 入所式 | 10月 | |
| 5月 | | 11月 | |
| 6月 | 地域合同防災訓練 | 12月 | 宿泊訓練（両事業合同）忘年会 |
| 7月 | | 1月 | 二十歳を祝う会 |
| 8月 | 納涼会・利用者健康診断 | 2月 | |
| 9月 | 第31回まごめ幸陽祭 | 3月 | 納会 |

※ 外出訓練（各事業 年1回）

6. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|--|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用してキャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講促進 (2) オンラインの有効活用 |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知徹底 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習 (2) 介護等体験 (3) 保育実習 (4) ボランティア受入れ |

別紙添付 令和6年度年間計画

さわやかワークセンター

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

就労に向け、希望を失わず、1人ひとりが明るくさわやかに作業や訓練に取り組み、自信をもって就労に踏み出し、仕事を続けながら地域で暮らし続ける場と機会を提供します。

2. 職員等配置計画

- ・正規職員 10名
- ・正規職員以外 19名（非常勤 19名） 合計 29名

3. 利用者受入・平均工賃

| | | | | | |
|---------------------------------------|-------------|-----------|----------|------------|----------------|
| 在籍 | 41名（就労移行4名） | 新規利用者 | 1名（就労移行） | 定員 | 40名（うち～就労移行6名） |
| 年間開所日数 | 246日 | 利用率目標 | | 85%（昨年度同率） | |
| 目標平均工賃 | 45,000円 | 前年度上期平均工賃 | | 45,000円 | |
| ※目標平均工賃は令和5年度の算定方法で算定：工賃総額÷工賃支払対象者の総数 | | | | | |

4. 今年度の重点目標

| | | | | |
|---------------------------------------|---------------|----|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | | 取組時期 |
| 1 | 福祉人材の確保・育成・定着 | 内容 | 利用者さんに寄り添いながら主訴や本当の気持ちの引き出し方を工夫する。また日常の中での関りを、日々取り上げチームで検討、研究していく。 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | | | |
| 2 | 就労支援体制の整備と推進 | 内容 | (1) 就労促進支援と就労定着支援とアフターケア体制の整備 (2) ジョブコーチ資格を活かし、就労の定着を推進する。 (3) 就労移行支援事業の検討 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | | | |
| 3 | 日中活動場の整備 | 内容 | (1) 移転後、利用者にとって負担のない環境整備 (2) 移転先で行える作業種の検討及び選定 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | | |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICT化への取り組み (3) 利用率向上を目指した事業所運営 (4) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5, 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|----|-------------------|-----|-------------------|
| 4月 | お花見 | 10月 | 休日余暇活動 |
| 5月 | 休日余暇活動 | 11月 | |
| 6月 | | 12月 | 忘年会 |
| 7月 | 休日余暇活動・第三者評価 (予定) | 1月 | 研修旅行兼新年会 |
| 8月 | 健康診断 | 2月 | 歯科検診 |
| 9月 | ふれあいはすぬま祭り (未定) | 3月 | 30周年記念式典 (就労を祝う会) |

6, 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組の内容 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して新キャリアパスに応じてOJT、業務モニタリングの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ①サービス管理、障害特性・支援技術等 ②虐待防止・権利擁護研修に関する職場内伝達研修 ③事例検討推進者養成研修 (深谷塾) ④危機管理・防災・応急救護等 ⑤感染症対策・保健衛生等 ⑥コスモ内部研修 (利用者対応・接遇等) |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層スキル・職員個別ニーズに合わせた研修 |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、保育実習、東京工科大学実習受入 (2) 中学生インターンシップ等受入 (3) 法人インターンシップ受入 |

別紙添付 令和6年度年間計画

大田区立しいのき園

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

- (1) 利用者さんが施設の主人公になり、自己実現の場となる施設
- (2) 生き生きと過ごし、働く喜びを実感できる施設
- (3) 地域の中で働く、明るく楽しい施設

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 14 名
 - ・ 正規職員以外 5 名 (非常勤職員 5 名)
 - ・ 嘱託医 2 名
- 合計 21 名

3. 利用者受入・工賃計画

| | | | | | |
|--------|----------|------------|---------------|----|------|
| 在籍者 | 56 名 | 新規利用者 | 2 名 | 定員 | 60 名 |
| 年間開所日数 | 245 日 | 利用率目標 (在籍) | 88% (昨年度比+3%) | | |
| 目標平均工賃 | 33,150 円 | 前年度上期平均工賃 | 28,470 円 | | |

※目標平均工賃は、令和5年度の算定方法で算定：工賃総額÷工賃支払対象者の総数

4. 今年度の重点目標

| | | |
|--|----------------------------------|---|
| 第5次経営改革プラン項目 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | 取組時期 |
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | |
| 1 | 利用者の想いに寄り添う (権利擁護・虐待防止への取り組み) | 内容 (1) 事例検討により共に学び合うチーム支援と専門性の向上 (2) 関係者会議などを通じて、チームで意思決定を支える取組み |
| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | |
| 2 | 利用者の将来像を見据えた作業・生活支援 | 内容 (1) 家族状況を踏まえた利用者の地域生活支援 (2) 高齢化を見据えた新たな生産活動の展開 (3) 余暇支援の実施・通所支援の検討 |
| 第5次経営改革プラン項目 II 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | | |
| 3 | 社会資源としての事業所を地域交流に活用 | 内容 (1) 地域向けイベントの企画・運営 (2) 自主生産品を通して、展開する地域交流 |

| | | | |
|---------------------------------------|-----------|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | 取組時期 |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 (1) 法令遵守の徹底 (2) ICTの活用による業務効率化 (3) 働きやすい職場環境の整備 (4) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5. 年間行事計画（詳細別紙）

| | | | |
|----|----------------------------|-----|-----------------------|
| 4月 | 入所式 | 10月 | |
| 5月 | 外出訓練 | 11月 | 宿泊訓練 糀谷地区一斉防災訓練 |
| 6月 | 外出訓練 | 12月 | 土曜開園（年忘れ会） 利用者歯科検診 |
| 7月 | 利用者健康診断 | 1月 | 新年・二十歳を祝う会 |
| 8月 | 「福祉のまち糀谷」 夏のおまつり ふれあい祭り | 2月 | 土曜開園（お楽しみ会） |
| 9月 | 糀谷文化センターまつり | 3月 | |

6. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して新キャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施（オンライン研修の活用） |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) 法人インターンシップ受入 |

別紙添付 令和6年度年間計画

令和6年度年間予定表

大田区立しいのき園

別紙

| 月日 | 曜日 | 4月 | 曜日 | 5月 | 曜日 | 6月 | 曜日 | 7月 | 曜日 | 8月 | 曜日 | 9月 | 月日 | 曜日 | 10月 | 曜日 | 11月 | 曜日 | 12月 | 曜日 | 1月 | 曜日 | 2月 | 曜日 | 3月 | 月日 | |
|-------------|----|--------------------------|----|-----------|----|---------|----|-----------------|----|--------|----|---------------|----|----------|-----------|------|--------------|----------------|---------|--------|----------------|---------|--------|----|-----------------|--------|----|
| 1 | 月 | 入所式PM | 水 | クラブ | 土 | | 月 | 災害伝言ダイヤル | 木 | | 日 | 1 | 火 | 災害伝言ダイヤル | 金 | | 日 | 水 | 英彦 | 土 | | 日 | 月 | | 1 | | |
| 2 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 2 | 水 | クラブ | 土 | | 月 | 水 | | 日 | | 日 | | 月 | | 2 | |
| 3 | 水 | | 金 | 憲法記念日 | 月 | | 水 | クラブ | 土 | | 火 | 3 | 木 | | 日 | 文化の日 | 火 | 金 | | 月 | | 日 | 月 | | 月 | 3 | |
| 4 | 木 | | 土 | みどりの日 | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | クラブ | 4 | 金 | | 日 | 振替休日 | 水 | クラブ | 土 | | 火 | | 火 | 4 | | |
| 5 | 金 | | 日 | こどもの日 | 水 | クラブ | 金 | | 月 | | 木 | | 5 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | クラブ | 水 | クラブ | 5 | |
| 6 | 土 | | 月 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 6 | 日 | | 水 | クラブ 工賃支給日 | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | | 6 | |
| 7 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 土 | | 7 | 月 | | 木 | 宿泊訓練 | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 7 | |
| 8 | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 8 | 火 | | 金 | 宿泊訓練 | 日 | | 水 | 新年・二十歳を 祝う会 | 土 | | 土 | | 8 | |
| 9 | 火 | | 木 | 特別ふれんど | 日 | | 火 | | 金 | 工賃支給日 | 月 | | 9 | 水 | 委員会 | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 9 | |
| 10 | 水 | 工賃支給日 | 金 | 工賃支給日 | 月 | 工賃支給日 | 水 | 工賃支給日 委員会 | 土 | | 火 | 工賃支給日 | 10 | 木 | 工賃支給日 | 日 | | 火 | 工賃支給日 | 金 | 工賃支給日 | 月 | 工賃支給日 | 月 | 工賃支給日 | 10 | |
| 11 | 木 | 特別ふれんど | 土 | | 火 | | 木 | 特別ふれんど | 日 | 山の日 | 水 | 委員会 | 11 | 金 | | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 日 | 建国記念の日 | 火 | | 11 | |
| 12 | 金 | | 日 | | 水 | 委員会 | 金 | | 月 | 振替休日 | 木 | | 12 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | 委員会 | 水 | 委員会 | 12 | |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | 特別ふれんど | 土 | | 火 | 夏季休暇 | 金 | | 13 | 日 | | 水 | 委員会 | 金 | ふれんど | 月 | 成人の日 | 木 | | 木 | | 13 | |
| 14 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 委員会 | 土 | | 14 | 月 | スポーツの日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | ふれんど | 14 | |
| 15 | 月 | | 水 | クラブ | 土 | | 月 | 海の日 | 木 | | 日 | | 15 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 土 | 法人会研修会 | 土 | | 15 | |
| 16 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 敬老の日 | 16 | 水 | クラブ | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 16 | |
| 17 | 水 | クラブオリエン テーション | 金 | | 月 | | 水 | クラブ | 土 | | 火 | | 17 | 木 | | 日 | 稲谷地区一斉防災訓練 | 火 | 金 | | 月 | | 月 | | 月 | 17 | |
| 18 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | ふれあい祭り | 水 | クラブ | 18 | 金 | | 月 | 林園日 | 水 | クラブ | 土 | | 火 | | 火 | | 18 | |
| 19 | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 金 | | 月 | 休園日 | 木 | | 19 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | クラブ | 水 | クラブ | 19 | |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | ふれんど | 20 | 日 | | 水 | クラブ | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | 春分の日 | 20 | |
| 21 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | クラブ | 土 | | 21 | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 21 | |
| 22 | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 22 | 火 | | 金 | | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 土 | 土曜開園 (お楽しみ会) | 22 | |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 土 | 振替休日 | 23 | 水 | 委員会 | 土 | 勤労感謝の日 | 月 | | 木 | 保護者連絡会 | 日 | 天皇誕生日 | 日 | | 23 | |
| 24 | 水 | 委員会オリエン テーション | 金 | | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 火 | | 24 | 木 | 保護者連絡会 | 日 | | 火 | 期末手当支給日 | 金 | | 日 | 振替休日 | 月 | | 24 | |
| 25 | 木 | 保護者連絡会 | 土 | | 火 | | 木 | 保護者連絡会 | 日 | | 水 | 委員会 | 25 | 金 | | 月 | | 水 | 委員会 | 土 | | 火 | | 火 | 期末手当支給日 | 25 | |
| 26 | 金 | | 日 | | 水 | 委員会 | 金 | | 月 | | 木 | 保護者連絡会 | 26 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | 委員会 | 水 | 委員会 | 26 | |
| 27 | 土 | | 月 | | 木 | 保護者連絡会 | 土 | | 火 | | 金 | | 27 | 日 | | 水 | 委員会 | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | 保護者連絡会 | 27 | |
| 28 | 日 | 子どもオリエ ンテーション （外部） | 火 | | 金 | ふれんど | 日 | | 水 | 委員会 | 土 | 文化センター まつり | 28 | 月 | | 木 | (宿泊訓練) | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 28 | |
| 29 | 月 | 昭和の日 | 水 | 特別活動プログラム | 土 | | 月 | 期末手当支給日 | 木 | | 日 | 文化センター まつり | 29 | 火 | | 金 | (宿泊訓練) | 日 | | 水 | 特別活動プログラム | | | | 土 | 29 | |
| 30 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 30 | 水 | 特別活動プログラム | 土 | | 月 | | 木 | | | | | 日 | 30 | |
| 31 | | | 金 | | | | 水 | 特別活動プログラム | 土 | | | | 31 | 木 | | | | 水 | | 金 | | | | | 月 | 午前のみ活動 | 31 |
| 月日 | 曜日 | 4月 | 曜日 | 5月 | 曜日 | 6月 | 曜日 | 7月 | 曜日 | 8月 | 曜日 | 9月 | 月日 | 曜日 | 10月 | 曜日 | 11月 | 曜日 | 12月 | 曜日 | 1月 | 曜日 | 2月 | 曜日 | 3月 | 月日 | |
| 健診関係 | | 心療内科 | | 整形外科・内科 | | 眼科・心療内科 | | 耳鼻科・内科・ 健康診断 | | 心療内科 | | 整形外科・内科 | | 心療内科 | | 内科 | | 眼科・心療内科・ 歯科 | | 耳鼻科・内科 | | 整形外科・内科 | | 内科 | | | |
| 日数 | | 30 | | 31 | | 30 | | 31 | | 31 | | 30 | | 31 | | 30 | | 31 | | 31 | | 28 | | 31 | | | |
| 開園日数 | | 21 | | 21 | | 20 | | 22 | | 20 | | 20 | | 22 | | 20 | | 21 | | 19 | | 19 | | 20 | | | |
| 休園日 | | 9 | | 10 | | 10 | | 9 | | 11 | | 10 | | 9 | | 10 | | 10 | | 12 | | 9 | | 11 | | | |

大田区立志茂田福祉センター

(就労継続支援B型一部業務受託)

令和6(2024)年度事業計画

1. 一部業務受託運営方針

- (1) 利用者の自己決定・自己選択を尊重し、利用者と施設が対等な立場に立って、「障害者総合支援法」に適合した契約を結びます。
- (2) 利用者の可能性や個性を大切にし、生活、健康、余暇などの自立と社会参加を図り、地域社会で生き生きとした生活が営めるよう支援の充実に努めます。
- (3) 利用者個々のニーズに即した支援ができるよう利用者やその家族及び支援者との連携を重視します。
- (4) 関係施設や障害福祉課、各地域福祉課との連携・協力を図るとともに、町会・自治会との連携、ボランティアの参加等、より地域に開かれた運営に努めます。
- (5) 利用者やその家族及び支援者の参加による個別支援計画を作成し、それを定期的に、また必要に応じて見直します。
- (6) 利用者への情報提供を積極的に行うとともに、一般社会へ積極的に情報を公開し、施設運営の質の向上に努めます。
- (7) 利用者の健康管理を重視し、保健・衛生の向上に努めます。

2. 職員等配置計画

正規職員 14名 嘱託医 2名 合計 16名

3. 利用者受入計画

| | | | | | |
|---------------------------------------|---------|-----------|----|-------------------|-----|
| 在籍 | 60名 | 新規利用者 | 4名 | 定員 | 60名 |
| 年間開所日数 | 240日 | 利用率目標 | | 89.0% (昨年度比+4.4%) | |
| 目標平均工賃 | 12,500円 | 前年度上期平均工賃 | | 12,287円 | |
| ※目標平均工賃は令和5年度の算定方法で算定：工賃総額÷工賃支払対象者の総数 | | | | | |

4. 今年度の重点目標

| 第5次経営改革プラン項目 | | I. 面的支援体制整備の推進 II. 分野的横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | 取組時期 |
|--------------|---------------------|---|--|------|
| 1 | 「個」を「えん」に結ぶ支援力の醸成 | 内容 | (1) 当事者の小さな変化への気づき・意識化・共有・記録化 (2) 観察と対話によるニーズの明確化・発信 (3) 相談支援（サービス等利用計画）との連携による個別支援・事例検討等、実務を通じた複合的ニーズの把握・分析、サービス利用促進およびバックアップ支援（その他の福祉サービス利用推進） | 通年 |
| 2 | 高齢期就労継続支援B型モデル事業の推進 | 内容 | (1) 意欲や身体機能に応じた送迎モデル事業の評価と継続 (2) 作業・活動プログラムの柔軟な運用（必要 | |

| | | | |
|--------------|--------------------|---------------------------|---|
| | | | 性に合った作業室の横断的利用) (3) 効果的な体操プログラム等の検討 (4) 高齢期利用者支援に係る情報・知見の収集 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | Ⅱ. 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | |
| 3 | 地域交流・連携の推進、活性化を目指す | | (1) 自主生産品である「しもだや製品」を活かした地域との交流、おおむすびイベントでの販売への参加・協力 (2) 地域イベントでの販売 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | Ⅴ. 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | |
| 4 | 安定的な事業所運営 | | (1) パン工場の安定的稼働 (2) 法令遵守の徹底 (3) ICTを活用したの業務効率化の検討 (4) 感染症対策委員会の設置 |

5. 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|----|------|-----|--------------------|
| 4月 | 入所式 | 10月 | 宿泊訓練(仮) 利用者健康診断 |
| 5月 | | 11月 | |
| 6月 | | 12月 | |
| 7月 | 歯科検診 | 1月 | |
| 8月 | | 2月 | |
| 9月 | | 3月 | |

6. 福祉人材の確保・育成・定着

目的：法人職員・福祉専門職としての自覚を持ち、サービスの質の向上を目指す。

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドラインやほっとマニュアル、各種業務標準を活用し、新キャリアパスに応じたOJTの実施。 (2) 職場内研修の計画実施 ①サービス管理、障害特性・支援技術等 ②虐待防止・権利擁護関連 ③危機管理・防災・応急救護等 ④感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施(オンライン研修の活用) |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修情報の提供、情報誌等の購読・回覧 (3) 社会福祉士実習指導者養成研修等の受講の支援、研修資料・書籍の貸与・回覧 (4) サポーターズカレッジ等 Web コンテンツの活用 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) 福祉専門機関係の実習生受入れ (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) 区内中学校の職場体験等の受け入れ |

別紙添付 令和6年度年間予定表

令和6 年度年間予定表

志茂田福祉センター 就労継続支援B型事業所

別紙1

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|------|---------------------------|-----------|-----------------------|-----------|-----------|---------------------------|----|--------------------------|-----------|---------------------------|------------------------------|----------------------------|------------------------------------|-----|
| 1 | 月 入所式/半日 | 水 | 土 | 月 ● | 木 ● | 日 | 1 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 元日 | 土 | 土 | 1 |
| 2 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 ● | 2 | 水 | 土 | 月 ● | 木 冬季休暇 | 日 | 日 | 2 |
| 3 | 水 | 金 憲法記念日 | 月 ● | 水 | 土 | 火 ○ | 3 | 木 ● | 日 文化の日 | 火 ○ | 金 冬季休暇 | 月 ● | 月 ● | 3 |
| 4 | 木 ● | 土 みどりの日 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 水 | 4 | 金 ○ | 月 振替休日 | 水 | 土 | 火 ○ 健康体操C | 火 ○ | 4 |
| 5 | 金 ○ | 日 こどもの日 | 水 | 金 ○ | 月 ● | 木 ● | 5 | 土 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 水 | 水 | 5 |
| 6 | 土 | 月 振替休日 | 木 ● | 土 | 火 ○ 健康体操C | 金 ○ | 6 | 日 | 水 | 金 ○ | 月 ● | 木 ● | 木 ● | 6 |
| 7 | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 | 土 | 7 | 月 ● | 木 ● | 土 | 火 ○ | 金 ○ | 金 ○ | 7 |
| 8 | 月 ● | 水 | 土 | 月 ● | 木 ● | 日 | 8 | 火 ○ 健康体操C | 金 ○ | 日 | 水 | 土 | 土 | 8 |
| 9 | 火 ○ 健康体操C | 木 ● | 日 | 火 ○ 健康体操C | 金 ○ | 月 ● | 9 | 水 | 土 | 月 ● | 木 ● | 日 | 日 | 9 |
| 10 | 水 | 金 ○ | 月 ● | 水 | 土 | 火 ○ 健康体操C | 10 | 木 ● | 日 | 火 ○ 健康体操C | 金 | 月 ● | 月 ● | 10 |
| 11 | 木 ● | 土 | 火 ○ 健康体操C | 木 ● | 日 山の日 | 水 | 11 | 金 ○ | 月 ● | 水 | 土 | 火 建国記念の日 | 火 ○ 健康体操C | 11 |
| 12 | 金 ○ | 日 | 水 | 金 ○ | 月 振替休日 | 木 ● | 12 | 土 | 火 ○ 健康体操C | 木 ● | 日 | 水 | 水 | 12 |
| 13 | 土 | 月 ● | 木 ● | 土 | 火 夏季休暇 | 金 | 13 | 日 | 水 | 金 ○ | 月 成人の日 | 木 ● | 木 ● 作業室レク | 13 |
| 14 | 日 | 火 ○ 健康体操C | 金 ○ | 日 | 水 夏季休暇 | 土 | 14 | 月 スポーツの日 | 木 ● | 土 | 火 ○ 健康体操C | 金 ○ | 金 ○ | 14 |
| 15 | 月 ● | 水 | 土 | 月 海の日 | 木 夏季休暇 | 日 | 15 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 | 土 | 土 | 15 |
| 16 | 火 ○ | 木 ● 作業室レク | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 敬老の日 | 16 | 水 | 土 | 月 ● | 木 ● | 日 | 日 | 16 |
| 17 | 水 | 金 ○ | 月 ● | 水 | 土 | 火 ○ | 17 | 木 宿泊訓練(仮) | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 ● | 月 ● | 17 |
| 18 | 木 ● 作業室レク | 土 | 火 ○ | 木 ● 作業室レク | 日 | 水 | 18 | 金 宿泊訓練(仮) | 月 ● | 水 | 土 | 火 ○ | 火 ○ | 18 |
| 19 | 金 ○ | 日 | 水 | 金 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 19 | 土 | 火 | 木 ● 作業室レク | 日 | 水 | 水 | 19 |
| 20 | 土 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 土 | 火 | 金 ○ | 20 | 日 | 水 | 金 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 木 春分の日(仮) | 20 |
| 21 | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 | 土 | 21 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 土 | 火 ○ | 金 ○ | 金 | 21 |
| 22 | 月 ● | 水 健康体操AB | 土 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 日 秋分の日 | 22 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 健康体操AB | 土 | 土 | 22 |
| 23 | 火 | 木 ● | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 振替休日 | 23 | 水 健康体操AB | 土 勤労感謝の日 | 月 ● | 木 ● 作業室レク | 日 天皇誕生日 | 日 | 23 |
| 24 | 水 健康体操AB | 金 ○ | 月 ● | 水 健康体操AB | 土 | 火 ○ | 24 | 木 ● 作業室レク | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 振替休日 | 月 ● | 24 |
| 25 | 木 ● | 土 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 水 健康体操AB | 25 | 金 | 月 ● | 水 健康体操AB | 土 | 火 ○ | 火 ○ | 25 |
| 26 | 金 ○ | 日 | 水 健康体操AB | 金 ○ | 月 ● | 木 ● | 26 | 土 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 水 健康体操AB | 水 健康体操AB | 26 |
| 27 | 土 | 月 ● | 木 ● | 土 | 火 ○ | 金 ○ | 27 | 日 | 水 健康体操AB | 金 ○ | 月 ● | 木 ● | 木 ● | 27 |
| 28 | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 健康体操AB | 土 | 28 | 月 ● | 木 ● | 土 | 火 ○ | 金 ○ | 金 ○ | 28 |
| 29 | 月 昭和の日 | 水 | 土 | 月 ● | 木 ● | 日 | 29 | 火 ○ | 金 ○ | 日 | 水 | | 土 | 29 |
| 30 | 火 ○ | 木 ● | 日 | 火 ○ | 金 ○ | 月 ● | 30 | 水 | 土 | 月 冬季休暇 | 木 ● | | 日 | 30 |
| 31 | | 金 ○ | | 水 | 土 | | 31 | 木 ● | | 火 冬季休暇 | 金 | | 月 半日通所 | 31 |
| 通所日数 | 21日 | 21日 | 20日 | 22日 | 18日 | 19日 | | 22日 | 20日 | 20日 | 19日 | 18日 | 20日 | 240 |
| | 入所式 (友の会) 家族連絡会(予定) | | 実習受入開始 就労アフター1 | | | 個別支援計画面談 家族連絡会(予定) | | 利用者健康診断 ハロウィンしもだや | | 友の会お楽しみ会 クリスマスしもだや | 新年会 成人を祝う会 就労アフター2 | 友の会バレンタインデー 作業種評定会議 | 友の会ホワイトデー 個別支援計画面談 家族連絡会(予定) | |
| 大公園 | 8日 | 8日 | 8日 | 8日 | 7日 | 7日 | | 7日 | 8日 | 7日 | 6日 | 7日 | 7日 | 88 |
| 西一 | 7日 | 8日 | 8日 | 8日 | 7日 | 7日 | | 7日 | 7日 | 8日 | 7日 | 7日 | 7日 | 88 |

作業室レクリエーションは原則第3木曜日に実施します。
 公園清掃(大公園・西一) 年間 各88日
 ○は大公園の清掃になります。
 ●は西一公園の清掃になります。
 毎週水曜日11:00~14:00に、しもだやを営業します。

年間通所日数 240日
 ※昨年度通所日数 240日

大田区立志茂田福祉センター

(相談支援事業所一部業務受託)

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 一部業務受託運営方針

- (1) 利用者が基本的人権を享受する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、適切な障害福祉サービス等が総合的かつ効果的に提供されるよう配慮して行うものとします。
- (2) 事業の運営に当たっては、関係区市町村、地域の保健・福祉・医療サービス機関等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めるものとします。
- (3) 事業の実施に当たっては、利用者の意向を踏まえ、計画作成対象障害者等に提供される障害福祉サービス等が特定の種類、特定の障害福祉サービス事業所等に不当に偏することのないよう、公正中立に行なわれるように努めるものとします。
- (4) 自ら提供する事業所の評価を行い、常にその改善を図るものとします。
- (5) 前4項に規定するもののほか、関係法令等を遵守し、事業を実施するものとします。

2. 職員等配置計画

正規職員3名(管理者1名は就労支援B型と兼務) 合計3名

3. 今年度の重点目標

| 第5次経営改革プラン項目 | | 取組時期 |
|---|---|------|
| I 面的支援体制整備の推進 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | |
| 1 | 複合的課題に対応する包括的支援の推進 内容 (1) 計画相談・関係者会議・事例検討等、実務を通じた複合的ニーズの把握・分析 (2) 区や関係機関と連携のうえ、専門性を活かした個別支援を展開する (3) 関係機関、介護事業等との連携強化を図り、チーム支援を推進する | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 II 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | | |
| 2 | 地域課題の理解促進及び、地域資源の把握と活用 (1) 相談支援連絡会おおたに参加し、地域課題の検討に参画 (2) 地域ネットワークから得た社会資源や催しの情報提供し、地域交流の活性化に貢献する | 通年 |

| | | |
|--|---------------|--|
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | |
| 3 | 人材育成の推進 内容 | (1) 実践事例からの学び、地域関係機関との連携 (2) サービス担当者会議などを通して、直接支援の場へ相談支援の視点を伝える |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | |
| | 安定的な事業運営 | (1) 法令順守の徹底 (2) ICTを活用した業務効率化の検討 (3) 感染症対策委員会の設置 |

4. 計画相談支援実施計画

| 地域福祉課別利用者数 (知的・身体) | 大森 | 蒲田 | 糺谷羽田 | 調布 | その他 自治体 |
|-----------------------|-----|-----|------|-----|------------|
| 令和5年度対象者数(契約) | 20名 | 35名 | 11名 | 16名 | 2名 |
| 計 | | | | | 84名 |
| 令和6年度対象者数(計画) | 22名 | 36名 | 10名 | 17名 | 2名 |
| 計 | | | | | 87名 |

5. 年間行事計画(詳細別紙) ※毎月、相談支援連絡会おたへ参加

6. 福祉人材の確保・育成・定着

目的：法人職員・福祉専門職としての自覚を持ち、サービスの質の向上を目指す。

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | キャリア形成支援 | 新キャリアパスに準じた研修受講と実務の振り返り |
| 2 | OJT・職場内研修 | (1) 職場内研修の実施計画 ① サービス管理、事例検討、障害特性・支援技術 ② 事業所虐待防止・人権委員会 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染対策、保険衛生等 |
| 3 | 外部研修 | (1) 外部研修の受講計画 ① 相談支援初任者研修・現任研修、相談支援コース研修 ② 強度行動障害支援者養成研修 ③ 権利擁護・虐待防止研修 ④ 事業所重点目標に関連する研修 |
| 4 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得研修、研修資料の回覧 (2) 研修情報の提供、情報誌の購読、回覧 (3) サポーターズカレッジ等 Web コンテンツの活用 |

別紙添付 令和6年度年間予定表

令和6年度年間予定表

志茂田福祉センター 相談支援事業所

| | | 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | | |
|------|-----|-----------|------------|-----------|-----|-----------|------------|-----------|-----|-----------|------------|-----------|----|-----|-----------|------------|-----------|-----|-----------|------------|-----------|-----|-----------|------------|-----------|----|
| 1 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 1 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 元日 | 土 | | 土 | | 1 |
| 2 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 2 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | 冬季休暇 | 日 | | 日 | | 2 |
| 3 | 水 | | 金 | 憲法記念日 | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 3 | 木 | | 日 | 文化の日 | 火 | | 金 | 冬季休暇 | 月 | | 月 | | 3 |
| 4 | 木 | | 土 | みどりの日 | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 4 | 金 | | 月 | 振替休日 | 水 | | 土 | | 火 | | 火 | | 4 |
| 5 | 金 | | 日 | こどもの日 | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 5 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 5 |
| 6 | 土 | | 月 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 6 | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | | 6 |
| 7 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 7 | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 7 |
| 8 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 8 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 土 | | 8 |
| 9 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 9 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 9 |
| 10 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 10 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 10 |
| 11 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | 山の日 | 水 | | 11 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | 建国記念の日 | 火 | | 11 |
| 12 | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | 振替休日 | 木 | | 12 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 12 |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 13 | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | 成人の日 | 木 | | 木 | | 13 |
| 14 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 14 | 月 | スポーツの日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 14 |
| 15 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | 海の日 | 木 | | 日 | | 15 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 土 | | 15 |
| 16 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 敬老の日 | 16 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 16 |
| 17 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 17 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 17 |
| 18 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 18 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 火 | | 18 |
| 19 | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 19 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 19 |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 20 | 日 | | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | 春分の日 | 20 |
| 21 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 21 | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 21 |
| 22 | 月 | 相談支援会議 | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | 秋分の日 | 22 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 土 | | 22 |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 振替休日 | 23 | 水 | | 土 | 勤労感謝の日 | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 日 | 天皇誕生日 | 日 | | 23 |
| 24 | 水 | 相談支援連絡会おた | 金 | | 月 | 相談支援会議 | 水 | 相談支援連絡会おた | 土 | | 火 | 相談支援会議 | 24 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 振替休日 | 月 | 相談支援会議 | 24 |
| 25 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | 25 | 金 | | 月 | 相談支援会議 | 水 | 相談支援連絡会おた | 土 | | 火 | 相談支援会議 | 火 | | 25 |
| 26 | 金 | | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | 金 | | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 26 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | 水 | 相談支援連絡会おた | 26 |
| 27 | 土 | | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 27 | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | 金 | | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 木 | | 27 |
| 28 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | 土 | | 28 | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 28 |
| 29 | 月 | 昭和の日 | 水 | 相談支援連絡会おた | 土 | | 月 | 相談支援会議 | 木 | | 日 | | 29 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 相談支援連絡会おた | | | 土 | | 29 |
| 30 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 30 | 水 | 相談支援連絡会おた | 土 | | 月 | 冬季休暇 | 木 | | | | 日 | | 30 |
| 31 | | | 金 | | | | 水 | | 土 | | | | 31 | 木 | | | | 火 | 冬季休暇 | 金 | | | | 月 | | 31 |
| 通所日数 | 21日 | | 21日 | | 20日 | | 22日 | | 21日 | | 19日 | | | 22日 | | 20日 | | 20日 | | 19日 | | 18日 | | 20日 | 243 | |
| | | | 一部業務委託連携会議 | | | | 一部業務委託連携会議 | | | | 一部業務委託連携会議 | | | | | 一部業務委託連携会議 | | | | 一部業務委託連携会議 | | | | 一部業務委託連携会議 | | |

※月1回、「相談支援会議」実施。
 ※2か月に1回、区との「一部業務委託連携会議」実施。
 ※法人相談支援従事者会(年4回予定)

※就B夏休み期間は開所する。

大田区立新井宿福祉園

令和6年度(2024年度)事業計画

1, 運営方針

- (1)利用者の権利と尊厳を守り、一人ひとりの個性と可能性を尊重した支援を行ない、利用者が地域で暮らし続けられることを目指します。
- (2)利用者等のニーズを把握し、効果的なサービスの提供と効率的な事業所運営に努めます。
- (3)家族・関係機関・地域社会との連携を図り、利用者の自立を目指した運営に努めます。
- (4)情報公開等により、透明性の高い運営に努めます。

2, 職員等配置計画

- ・ 正規職員 25 名
 - ・ 正規職員以外 6 名 (再雇用職員 1 名、非常勤職員 5 名)
 - ・ 嘱託医 2 名
- 合計 33 名

3, 利用者受入計画

| | | | | | |
|--------|-------|-------|--------------------|----|------|
| 在籍 | 43 名 | 新規利用者 | 1 名 | 定員 | 40 名 |
| 年間開所日数 | 239 日 | 利用率目標 | 82.5% (昨年度比 -0.3) | | |

4, 今年度の重点目標

| | | | | |
|--------------|-----------------|-----|---|------|
| 第5次経営改革プラン項目 | | I | 面的支援体制整備の推進 | 取組時期 |
| 1 | 安心安全な運営と体制整備 | 内容 | (1)利用者の「可能性」「創造性」「喜び」「幸せ」を中心とした活動の提供 (2)仮移転に向けた活動プログラムの検討 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | III | 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | 取組時期 |
| | | IV | 福祉人材の確保・育成・定着 | |
| 2 | 関係機関との連携強化と人材育成 | 内容 | (1)法人内外事業所との交流企画や研修等の取組み (2)事例検討を通じたチーム支援力と専門性の向上 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | II | 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | 取組時期 |
| 3 | 地域交流の活性化 | 内容 | (1)「地域に出向き、地域を招き入れる」交流活動(新井宿地区スペシャルデー、近隣小・中学校との交流企画等) (2)地域行事等への参加 | 通年 |

| | | | |
|---------------------------------------|-----------|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | 取組時期 |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 (1)法令遵守の徹底 (2)ICT化への取組み (3)感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5. 年間行事計画（詳細別紙）

| | | | |
|----|-----------------------------|-----|-----------------------------|
| 4月 | 入所式、子どもガーデンパーティー | 10月 | 宿泊訓練(分散型)、外出 |
| 5月 | 外出 | 11月 | 新井宿地区スペシャルデー、外出 近隣小学校交流会 |
| 6月 | 外出、グループ懇談会 | 12月 | クリスマスコンサート、外出 |
| 7月 | 外出 | 1月 | 外出 |
| 8月 | 宿泊訓練(分散型)、外出、 利用者自治会企画活動 | 2月 | 外出 民生児童委員懇談会 |
| 9月 | 宿泊訓練(分散型)、外出 | 3月 | 利用者自治会企画活動 ボランティア懇談会 |

6. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|--|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1)サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して、新キャリアパスに応じたOJTの実施 (2)職場内研修の計画実施 ①サービス管理、障害特性・支援技術等 ②虐待防止・権利擁護関連 ③危機管理・防災・応急救護等 ④感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1)職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施 (オンライン研修の活用) |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1)資格取得支援制度の周知・利用促進 (2)研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1)ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2)地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3)法人インターンシップ受入 |

別紙添付 令和6年度年間予定表

大田区立新井宿福祉園

令和6年度(2024年度)年間予定表

| 月日 | 曜日 | 4月 | 曜日 | 5月 | 曜日 | 6月 | 曜日 | 7月 | 曜日 | 8月 | 曜日 | 9月 | 曜日 | 10月 | 曜日 | 11月 | 曜日 | 12月 | 曜日 | 1月 | 曜日 | 2月 | 曜日 | 3月 | 月日 | | |
|-----|------|------------------|-------|-------------------|------|-----------|------|----------|------|---------------|------|---------------|------|------------------|------|---------------------|------|------------------|------|----------|------------------|----------|-----------------|----------|-----------------|-----|---|
| 1 | 月 | 休園日1 | 水 | | 土 | せせらぎマルシェ | 月 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 元日 | 土 | せせらぎマルシェ | 土 | せせらぎマルシェ | 1 | | |
| 2 | 火 | 入所式 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | せせらぎマルシェ | 月 | | 木 | 年始休 | 日 | | 日 | | 2 | | |
| 3 | 水 | | 金 | 憲法記念日 | 月 | | 水 | | 土 | せせらぎマルシェ | 火 | | 木 | | 日 | 文化の日 スベシャルデー(予定) | 火 | | 金 | 年始休 | 月 | | 月 | | 3 | | |
| 4 | 木 | | 土 | みどりの日 せせらぎマルシェ | 火 | 懇談会(予定) | 木 | | 日 | | 水 | プール | 金 | ふれんど販売③ | 月 | 振替休日 | 水 | プール | 土 | 年始休 | 火 | | 火 | | 4 | | |
| 5 | 金 | | 日 | こどもの日 | 水 | プール | 金 | クラブ | 月 | おおむすび緑市場 | 木 | | 土 | せせらぎマルシェ | 火 | 振替休日 | 木 | | 日 | 年始休 | 水 | | 水 | プール | 5 | | |
| 6 | 土 | せせらぎマルシェ | 月 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | | 日 | | 月 | | 水 | プール | 金 | | 月 | | 木 | | 6 | | |
| 7 | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | 自治会・表彰会1 | 土 | せせらぎマルシェ | 月 | | 日 | | 木 | | 土 | せせらぎマルシェ | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | | 金 | クラブ | 7 |
| 8 | 月 | | 水 | プール | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | クラブ | 日 | | 水 | プール | 土 | | 土 | | 8 | | |
| 9 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | クラブ | 月 | | 水 | おおむすび緑市場 | 土 | | 月 | おおむすび緑市場 | 木 | | 日 | | 日 | | 9 | | |
| 10 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | おおむすび緑市場 | 土 | | 火 | おおむすび緑市場 | 木 | | 日 | | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | | 月 | | 月 | | 10 | | |
| 11 | 木 | | 土 | | 火 | 懇談会(予定) | 木 | | 日 | 山の日 | 水 | プール | 金 | 宿泊予定日 | 月 | | 水 | プール さぼーとびあ販売⑤ | 土 | せせらぎマルシェ | 火 | 建国記念の日 | 火 | おおむすび緑市場 | 11 | | |
| 12 | 金 | ふれんど販売① | 日 | | 水 | プール | 金 | ふれんど販売② | 月 | 振替休日 | 木 | | 土 | | 火 | おおむすび緑市場 | 木 | | 日 | | 水 | おおむすび緑市場 | 水 | プール | 12 | | |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | プール | 金 | クラブ | 月 | 成人の日 | 木 | おおむすび緑市場 | 木 | | 13 | | |
| 14 | 日 | | 火 | おおむすび緑市場 | 金 | クラブ | 日 | | 水 | | 土 | | 月 | スポーツの日 | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | クラブ | 金 | クラブ | 14 | | |
| 15 | 月 | おおむすび緑市場 | 水 | プール | 土 | | 月 | 海の日 | 木 | 休園日2 | 日 | | 火 | | 金 | 保護者連絡会 | 日 | | 水 | プール | 土 | | 土 | | 15 | | |
| 16 | 火 | おおむすび緑市場 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | 休園日3 | 月 | 敬老の日 | 水 | プール さぼーとびあ販売④ | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 日 | | 16 | | |
| 17 | 水 | さぼーとびあ販売① | 金 | 保護者連絡会 | 月 | おおむすび緑市場 | 水 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | 保護者連絡会 | 月 | | 月 | | 17 | | |
| 18 | 木 | | 土 | | 火 | おおむすび緑市場 | 木 | | 日 | | 水 | プール | 金 | 保護者連絡会 | 月 | | 水 | プール | 土 | | 火 | | 火 | | 18 | | |
| 19 | 金 | 保護者連絡会 | 日 | | 水 | さぼーとびあ販売② | 金 | 保護者連絡会 | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | クリスマスコンサート | 日 | 水 | プール さぼーとびあ販売⑥ | 水 | プール 自治会・表彰会2 | 水 | プール 自治会・表彰会2 | 19 | |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | クラブ 保護者連絡会 | 日 | | 水 | | 金 | 保護者連絡会 | 月 | | 木 | | 木 | 春分の日 | 20 | | |
| 21 | 日 | | 火 | | 金 | 保護者連絡会 | 日 | | 水 | さぼーとびあ販売③ | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | 保護者連絡会 | 金 | 保護者連絡会 | 21 | | |
| 22 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | 秋分の日 | 火 | | 金 | クラブ | 日 | | 水 | プール | 土 | | 土 | | 22 | | |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | クラブ 保護者連絡会 | 月 | 振替休日 | 水 | プール | 土 | 勤労感謝の日 | 月 | | 木 | | 日 | 天皇誕生日 | 日 | | 23 | | |
| 24 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | 振替休日 | 月 | | 24 | | |
| 25 | 木 | | 土 | | 火 | 懇談会(予定) | 木 | | 日 | | 水 | プール | 金 | クラブ | 月 | | 水 | プール | 土 | | 火 | | 火 | | 25 | | |
| 26 | 金 | | 日 | | 水 | プール | 金 | クラブ | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 26 | | |
| 27 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | ふれんど販売④ | 月 | | 木 | | 木 | | 27 | | |
| 28 | 日 | 子どもガーデン パーティー | 火 | | 金 | クラブ | 日 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | 年末休 | 火 | | 金 | クラブ | 金 | ふれんど販売⑤ | 28 | | |
| 29 | 月 | 昭和の日 | 水 | プール | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 日 | 年末休 | 水 | | | | 土 | | 29 | | |
| 30 | 火 | 振替休日 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 水 | プール | 土 | | 月 | 年末休 | 木 | | | | 日 | | 30 | | |
| 31 | | | 金 | | | | 月 | | 土 | | | | 木 | | | | 火 | 年末休 | 金 | クラブ | | | | 月 | 休園日4 | 31 | |
| | | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 31日 | 31日 | 31日 | 28日 | 31日 | 28日 | 31日 | 31日 | 合計 | | |
| 登園日 | | 20日 | 21日 | 20日 | 22日 | 19日 | 19日 | 22日 | 20日 | 20日 | 22日 | 20日 | 20日 | 20日 | 19日 | 18日 | 19日 | 239日 | | | | | | | | | |
| 休日 | | 9日 | 10日 | 10日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 9日 | 10日 | 11日 | 12日 | 10日 | 11日 | 122日 | | | | | | | | | | |
| 休園日 | | 1日 | 0日 | 0日 | 0日 | 2日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 4日 | | | | | | | | | | |
| 検診 | 身体測定 | 内科 | 眼耳鼻整形 | 内科 | 精神科 | 内科 | 整形 | 内科 | 眼耳鼻 | 内科 | 整形 | 内科 | 眼耳鼻 | 内科 | 整形 | 内科 | 眼耳鼻 | 内科 | 整形 | 内科 | 整形 | 内科 | 整形 | 内科 | 整形 | | |
| | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | 精神科 | | |
| | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | 理学療法 | | |

グループ外出・個別外出(5~1月) / 半日外出(年間) / 宿泊旅行(分散型8月~10月頃) / 子どもガーデンパーティー(4月) / 文化の森夏祭り(8月)
 大森三中交流会(8月頃) / 入二小交流会(11月頃) / 定期健診(8月頃) / 歯科健診(未定) / 民生児童委員懇談会(2月頃) / ボランティア懇談会(3月頃)

大田区立池上福祉園

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

- ① 利用者主体の良質なサービスをおこないます。(「笑顔」・「待つ」ことを意識した支援の実践)
- ② 地域との関わりを大切にします。(利用者理解の推進)
- ③ 人権を常に意識し、礼儀(マナー)を重んじて行動します。

2. 職員等配置計画

- ・正規職員 43名
 - ・正規職員以外(非常勤職員) 16名
 - ・嘱託医 2名
- 合計 61名

3. 利用者受入計画

| | | | | | |
|--------|---------------|-------|------------------|----|---------------|
| 在籍者 | 71名(うち重心事業4名) | 新規利用者 | 5名 | 定員 | 75名(うち重心事業5名) |
| 年間開所日数 | 239日 | 利用率目標 | 85.0%(昨年度比 -2.0) | | |

4. 今年度の重点目標

| | | | |
|--------------|----------------------------|---|------|
| 第5次経営改革プラン項目 | | I 面的支援体制整備の推進 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | 取組時期 |
| 1 | 日中活動の充実と個々のニーズに合わせたサービスの提供 | 内容 (1) “その人らしい生活”の実現に向けた利用者主体の活動の提供 (2) 物づくりを通じた、“喜び・楽しみ・やりがい”が体感できる作業活動の提供 (3) 地域支援ネットワークを活かした希望する生活の支援 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | II 地域に根ざした公益的取り組みの推進 | |
| 2 | 地域とのつながり、交流、連携 | 内容 (1) 物づくりやアート活動、地域行事等を通じた地域交流 (2) 地域団体、関係機関への事業所設備・物品等の貸し出し | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | |
| 3 | 業務経験拡大と人材育成 | 内容 (1) マニュアルの整備・活用・振り返りを通じた共通認識づくり (2) 日々の実践経験と事例検討による基本的人権や多様性尊重の視点をもって、他者との良好なコミュニケーションを实践 | 通年 |

| | | | |
|----------------|-----------|--------------------------|--|
| | | | する職員の育成 |
| 第 5 次経営改革プラン項目 | | V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | |
| 4 | 安定的な事業所運営 | 内容 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICT化への取り組み (3) 働きやすい環境の整備 (4) 感染症対策委員会の設置 |

5. 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|----|----------------------|-----|------------------------------|
| 4月 | 入園式 | 10月 | 宿泊訓練 |
| 5月 | 喫茶等外出 | 11月 | 地域ふれあいコンサート いけいけハートフルフェスタ |
| 6月 | 喫茶等外出、懇談会 | 12月 | グループ外出、見学会 |
| 7月 | 利用者歯科検診 | 1月 | 二十歳を祝う会、グループ外出 |
| 8月 | 池上まつり(外販) 利用者健康診断 | 2月 | グループ外出 |
| 9月 | 宿泊訓練 | 3月 | 納め会 |

6. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) 実践と振り返りによるOJTの推進、OJT担当者の育成 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 (3) 法人内外事業所間交流研修の活用 |
| 2 | 外部研修 | (1) 個々のキャリア形成やスキルアップを支える知識・技術・考え方等の獲得を目指した計画的な各種研修受講 |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得や知識・技術・考え方等を深めるための各種情報提供 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、介護等体験実習、保育実習等を受け入れ、福祉人材の育成・輩出に積極的に参画する (2) ボランティア・地域人材の皆様との関係づくり・受け入れ (3) 受入担当者の計画的育成・輩出を図る |

別紙添付 令和6年度年間計画

2024/3/11

令和6年度 年間活動予定表

社会福祉法人 大田幸陽会 大田区立池上福祉園

| 稼働日 | 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | | 稼働日 |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|
| | 20日 | 21日 | 20日 | 21日 | 20日 | 21日 | 22日 | 23日 | 19日 | 20日 | 19日 | 20日 | 22日 | 23日 | 20日 | 21日 | 20日 | 21日 | 19日 | 20日 | 18日 | 19日 | 239日 | | |
| 1 | 月 休祭① | 水 | 土 | 火 | 月 | 木 | 日 | 日 | 日 | 日 | 日 | 1 | 火 | 金 | 金 | 土 | 水 | 水 | 元旦 | 土 | 土 | 土 | 1 | | |
| 2 | 火 入園式 | 木 | 日 | 水 | 火 | 金 | 月 | 月 | 月 | 月 | 2 | 水 | 土 | 土 | 日 | 木 | 木 | 年始休暇 | 日 | 日 | 日 | 日 | 2 | | |
| 3 | 水 | 金 | 月 | 木 | 水 | 土 | 火 | 火 | 火 | 火 | 3 | 木 | 日 | 日 | 金 | 金 | 金 | 年始休暇 | 月 | 月 | 月 | 月 | 3 | | |
| 4 | 木 | 土 | 火 | 木 | 水 | 日 | 木 | 水 | 水 | 水 | 4 | 金 | 月 | 月 | 土 | 土 | 土 | 振替休日 | 火 | 火 | 火 | 火 | 4 | | |
| 5 | 金 | 日 | 水 | 金 | 木 | 月 | 火 | 木 | 木 | 木 | 5 | 土 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | こどもの日 | 水 | 水 | 水 | 水 | 5 | | |
| 6 | 土 | 月 | 木 | 土 | 金 | 土 | 土 | 金 | 火 | 火 | 6 | 日 | 日 | 水 | 木 | 木 | 木 | 振替休日 | 木 | 木 | 木 | 木 | 6 | | |
| 7 | 日 | 火 | 金 | 月 | 水 | 水 | 日 | 土 | 水 | 水 | 7 | 月 | 月 | 金 | 土 | 土 | 土 | 精神科 | 火 | 金 | 金 | 金 | 7 | | |
| 8 | 月 | 水 | 土 | 木 | 木 | 木 | 月 | 日 | 木 | 木 | 8 | 火 | 火 | 金 | 日 | 日 | 日 | 精神科 | 水 | 土 | 土 | 土 | 8 | | |
| 9 | 火 | 木 | 日 | 金 | 火 | 金 | 火 | 月 | 金 | 金 | 9 | 水 | 水 | 土 | 月 | 月 | 月 | 内科 | 木 | 日 | 日 | 日 | 9 | | |
| 10 | 水 | 金 | 月 | 土 | 水 | 土 | 水 | 火 | 土 | 土 | 10 | 木 | 木 | 日 | 火 | 火 | 火 | 内科 | 金 | 月 | 月 | 月 | 10 | | |
| 11 | 木 | 土 | 火 | 木 | 木 | 火 | 木 | 日 | 日 | 日 | 11 | 金 | 金 | 月 | 水 | 水 | 水 | 内科 | 土 | 火 | 火 | 火 | 11 | | |
| 12 | 金 | 日 | 水 | 金 | 火 | 土 | 火 | 月 | 月 | 月 | 12 | 土 | 土 | 火 | 木 | 木 | 木 | 耳鼻科 | 日 | 水 | 水 | 水 | 12 | | |
| 13 | 土 | 月 | 木 | 土 | 木 | 水 | 水 | 火 | 火 | 火 | 13 | 日 | 日 | 金 | 金 | 金 | 金 | 耳鼻科 | 月 | 木 | 木 | 木 | 13 | | |
| 14 | 日 | 火 | 金 | 月 | 水 | 木 | 木 | 日 | 日 | 日 | 14 | 月 | 月 | 土 | 土 | 土 | 土 | 内科 | 火 | 金 | 金 | 金 | 14 | | |
| 15 | 月 | 水 | 土 | 木 | 木 | 火 | 火 | 月 | 月 | 月 | 15 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 日 | 整形外科 | 水 | 土 | 土 | 土 | 15 | | |
| 16 | 火 | 木 | 日 | 金 | 金 | 土 | 土 | 火 | 火 | 火 | 16 | 水 | 水 | 月 | 月 | 月 | 月 | 整形外科 | 木 | 日 | 日 | 日 | 16 | | |
| 17 | 水 | 金 | 月 | 土 | 水 | 木 | 木 | 日 | 日 | 日 | 17 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 火 | 眼科 | 金 | 月 | 月 | 月 | 17 | | |
| 18 | 木 | 土 | 火 | 木 | 木 | 火 | 火 | 月 | 月 | 月 | 18 | 金 | 金 | 水 | 水 | 水 | 水 | 眼科 | 土 | 火 | 火 | 火 | 18 | | |
| 19 | 金 | 日 | 水 | 金 | 水 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 19 | 土 | 土 | 木 | 木 | 木 | 木 | 眼科 | 日 | 水 | 水 | 水 | 19 | | |
| 20 | 土 | 月 | 木 | 土 | 木 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 20 | 日 | 日 | 金 | 金 | 金 | 金 | 眼科 | 月 | 木 | 木 | 木 | 20 | | |
| 21 | 日 | 火 | 金 | 月 | 水 | 木 | 木 | 月 | 月 | 月 | 21 | 月 | 月 | 土 | 土 | 土 | 土 | 眼科 | 火 | 金 | 金 | 金 | 21 | | |
| 22 | 月 | 水 | 土 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 火 | 火 | 22 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 日 | 眼科 | 水 | 土 | 土 | 土 | 22 | | |
| 23 | 火 | 木 | 日 | 金 | 金 | 土 | 土 | 月 | 月 | 月 | 23 | 水 | 水 | 月 | 月 | 月 | 月 | 眼科 | 木 | 日 | 日 | 日 | 23 | | |
| 24 | 水 | 金 | 月 | 土 | 水 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 24 | 木 | 木 | 日 | 日 | 日 | 日 | 眼科 | 金 | 月 | 月 | 月 | 24 | | |
| 25 | 木 | 土 | 火 | 木 | 木 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 25 | 金 | 金 | 月 | 月 | 月 | 月 | 眼科 | 土 | 火 | 火 | 火 | 25 | | |
| 26 | 金 | 日 | 水 | 金 | 水 | 木 | 木 | 月 | 月 | 月 | 26 | 土 | 土 | 火 | 火 | 火 | 火 | 眼科 | 日 | 水 | 水 | 水 | 26 | | |
| 27 | 土 | 月 | 木 | 土 | 木 | 火 | 火 | 火 | 火 | 火 | 27 | 日 | 日 | 水 | 水 | 水 | 水 | 眼科 | 月 | 木 | 木 | 木 | 27 | | |
| 28 | 日 | 火 | 金 | 月 | 水 | 木 | 木 | 日 | 日 | 日 | 28 | 月 | 月 | 木 | 木 | 木 | 木 | 眼科 | 火 | 金 | 金 | 金 | 28 | | |
| 29 | 月 | 水 | 土 | 木 | 木 | 火 | 火 | 月 | 月 | 月 | 29 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 日 | 眼科 | 水 | 土 | 土 | 土 | 29 | | |
| 30 | 火 | 木 | 日 | 金 | 水 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 30 | 水 | 水 | 月 | 月 | 月 | 月 | 眼科 | 木 | 日 | 日 | 日 | 30 | | |
| 31 | 休祭② | 金 | 月 | 土 | 木 | 火 | 火 | 日 | 日 | 日 | 31 | 木 | 木 | 火 | 火 | 火 | 火 | 眼科 | 金 | 月 | 月 | 月 | 休祭④ | 31 | |
| 稼働日 | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 31日 | 31日 | 30日 | 30日 | 31日 | 31日 | 30日 | 31日 | 31日 | 31日 | 30日 | 30日 | 31日 | 31日 | 31日 | 31日 | 28日 | 31日 | 31日 | 合計 | |
| 稼働日 | 20日 | 21日 | 20日 | 22日 | 22日 | 20日 | 19日 | 19日 | 20日 | 20日 | 20日 | 22日 | 22日 | 22日 | 20日 | 20日 | 20日 | 20日 | 20日 | 19日 | 18日 | 18日 | 19日 | 239日 | |
| 休日 | 9日 | 10日 | 10日 | 9日 | 10日 | 10日 | 11日 | 11日 | 10日 | 10日 | 10日 | 9日 | 9日 | 9日 | 10日 | 10日 | 11日 | 11日 | 12日 | 10日 | 10日 | 11日 | 122日 | | |
| 稼働日 | 1日 | 0日 | 0日 | 0日 | 2日 | 0日 | 0日 | 0日 | 2日 | 0日 | 0日 | 0日 | 0日 | 1日 | 4日 | | |

大田区立大森東福祉園

令和6年度（2024年度）事業計画

1. 運営方針

「この街に生きる」

誰でも生まれ育った地域で豊かに暮らし続けることができるよう、支援します。

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 30 名
 - ・ 正規職員以外(非常勤職員)5 名
 - ・ 嘱託医 2 名
- 合計 37 名

3. 利用者受入計画

| | | | | | |
|--------|-------|-------|-----|--------------------|----------------------------------|
| 在籍者 | 48 名 | 新規利用者 | 4 名 | 定員 | 56 名（本園 45 名・分場 11 名/内 重症心身 5 名） |
| 年間開所日数 | 239 日 | 利用率目標 | | 82.0%（前年度比 - 2.3%） | |

4. 今年度の重点目標

| 第 5 次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | | 取組時期 |
|--|---------------------------------|---|------|
| 1 | 新規事業の円滑な運営 | 内容 (1) 本園及び分場（新規開設）の支援体制作りと関係機関との連携 (2) 生活介護事業の受入れ拡充 (3) 東京都の地域施設活用型重症心身障害者通所事業を開始し、利用者の多様なニーズに対応 | 通年 |
| 第 5 次経営改革プラン項目 II 地域に根差した公益的な取組の推進 III 複合的課題に対する包括的支援の推進 | | | |
| 2 | 本園・分場での各事業所内活動及び連携、設備の地域公益活動の強化 | (1) 本園・分場の活動場所の特徴（人数・規模）を踏まえた活動の実施 (2) 利用者の特性に合わせた合同プログラムの実施 (3) 行事再開及び地域向け交流活動の充実、各機関・団体との連携による事業所開放 | 通年 |
| 3 | 日中一時支援事業の運営の継続検討 | 内容 (1) ケアサポート幸陽との連携及び地域への事業周知による人員確保の推進 | 通年 |
| 第 5 次経営改革プラン項目 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | | 通年 |

| | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------|----|---|------|
| IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | | |
| 4 | サービスの質の強化と人材育成、職員間の連携強化 | 内容 | (1) 意思決定支援、権利擁護・虐待防止に向けた内部研修実施及び外部研修参加とその活用 (2) 総合支援法適応ソフト（ほのぼの）の活用及び本園と分場の連携体制の推進、新キャリアパスに応じた人材育成 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | | 取組時期 |
| 5 | 安定的な事業所運営 | 内容 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICT化への取り組み (3) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5, 年間行事計画（詳細別紙）

| | | | |
|----|-------------|-----|-------------|
| 4月 | 入園会、生活班別懇談会 | 10月 | 宿泊訓練、ふる浜まつり |
| 5月 | 生活班別懇談会 | 11月 | |
| 6月 | | 12月 | 忘年会 |
| 7月 | 大森東福祉園まつり | 1月 | 二十歳を祝う会 |
| 8月 | 団地祭 | 2月 | 地域交流行事 |
| 9月 | 宿泊訓練 | 3月 | 地域交流行事 |

6, 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|--|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準等を活用してキャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修や委員会の開催 ① 障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護・身体拘束適正化 関連 ③ 危機管理・防災等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施 (2) オンライン研修の有効活用 (3) 重症心身障害に関する研修等の受講 |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知 (2) 外部研修、オンライン講座の情報提供、書籍等購入や回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) 相談援助実習、介護等体験、保育実習生受入れ (2) ボランティア受入れ (3) 法人説明会、インターンシップ（本園と分場の連携） |

別紙添付 令和6年度年間計画

大田区立大森東福祉園

令和6年度 年間計画

別紙

| 4月 | | 5月 | | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | | |
|-----|---|--------------------------------|-----------------------------------|-------------------|-----------------|--|------------------------------|--------|----------------------------|--------|---|--------------------|--------------------|-----|----|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|
| 1 | 月 | 1 | 水 | 1 | 土 | 1 | 月 | 1 | 木 | 1 | 日 | 1 | 火 | 1 | 金 | 1 | 日 | 1 | 水 | 1 | 土 | 1 | 土 | |
| 2 | 火 | 入園会 | 2 | 木 | 2 | 日 | 2 | 火 | 2 | 金 | 2 | 月 | 2 | 水 | 2 | 土 | 2 | 月 | 2 | 木 | 2 | 日 | 2 | 日 |
| 3 | 水 | | 3 | 金 | 3 | 月 | 3 | 水 | 3 | 土 | 3 | 火 | 3 | 木 | 3 | 日 | 3 | 火 | 3 | 金 | 3 | 月 | 3 | 月 |
| 4 | 木 | | 4 | 土 | 4 | 火 | 4 | 木 | 4 | 日 | 4 | 水 | 4 | 金 | 4 | 月 | 4 | 水 | 4 | 土 | 4 | 火 | 4 | 火 |
| 5 | 金 | | 5 | 日 | 5 | 水 | 5 | 金 | 5 | 月 | 5 | 木 | 5 | 土 | 5 | 火 | 5 | 木 | 5 | 日 | 5 | 水 | 5 | 水 |
| 6 | 土 | 休日 | 6 | 月 | 6 | 木 | 6 | 土 | 6 | 火 | 6 | 金 | 6 | 日 | 6 | 水 | 6 | 金 | 6 | 月 | 6 | 木 | 6 | 木 |
| 7 | 日 | 休日 | 7 | 火 | 7 | 金 | 7 | 日 | 7 | 土 | 7 | 月 | 7 | 火 | 7 | 木 | 7 | 土 | 7 | 火 | 7 | 金 | 7 | 金 |
| 8 | 月 | | 8 | 水 | 8 | 土 | 8 | 日 | 8 | 月 | 8 | 火 | 8 | 金 | 8 | 日 | 8 | 水 | 8 | 土 | 8 | 日 | 8 | 土 |
| 9 | 火 | | 9 | 木 | 9 | 火 | 9 | 金 | 9 | 月 | 9 | 水 | 9 | 土 | 9 | 木 | 9 | 土 | 9 | 日 | 9 | 日 | 9 | 日 |
| 10 | 水 | | 10 | 金 | 10 | 月 | 10 | 水 | 10 | 土 | 10 | 火 | 10 | 木 | 10 | 日 | 10 | 火 | 10 | 金 | 10 | 月 | 10 | 月 |
| 11 | 木 | | 11 | 土 | 11 | 火 | 11 | 木 | 11 | 日 | 11 | 水 | 11 | 金 | 11 | 月 | 11 | 水 | 11 | 土 | 11 | 火 | 11 | 火 |
| 12 | 金 | | 12 | 日 | 12 | 水 | 12 | 金 | 12 | 月 | 12 | 木 | 12 | 土 | 12 | 火 | 12 | 木 | 12 | 日 | 12 | 水 | 12 | 水 |
| 13 | 土 | 休日 | 13 | 月 | 13 | 木 | 13 | 土 | 13 | 火 | 13 | 金 | 13 | 日 | 13 | 水 | 13 | 金 | 13 | 月 | 13 | 木 | 13 | 木 |
| 14 | 日 | 休日 | 14 | 火 | 14 | 金 | 14 | 日 | 14 | 月 | 14 | 水 | 14 | 土 | 14 | 木 | 14 | 土 | 14 | 火 | 14 | 金 | 14 | 金 |
| 15 | 月 | | 15 | 水 | 15 | 土 | 15 | 月 | 15 | 火 | 15 | 日 | 15 | 火 | 15 | 金 | 15 | 日 | 15 | 水 | 15 | 土 | 15 | 土 |
| 16 | 火 | | 16 | 木 | 16 | 日 | 16 | 火 | 16 | 金 | 16 | 月 | 16 | 土 | 16 | 日 | 16 | 月 | 16 | 木 | 16 | 日 | 16 | 日 |
| 17 | 水 | | 17 | 金 | 17 | 月 | 17 | 水 | 17 | 土 | 17 | 火 | 17 | 木 | 17 | 日 | 17 | 火 | 17 | 金 | 17 | 月 | 17 | 月 |
| 18 | 木 | 家族連絡会 | 18 | 土 | 18 | 火 | 18 | 木 | 18 | 日 | 18 | 水 | 18 | 金 | 18 | 月 | 18 | 水 | 18 | 土 | 18 | 火 | 18 | 火 |
| 19 | 金 | | 19 | 日 | 19 | 水 | 19 | 金 | 19 | 月 | 19 | 木 | 19 | 土 | 19 | 火 | 19 | 木 | 19 | 日 | 19 | 水 | 19 | 水 |
| 20 | 土 | 休日 | 20 | 月 | 20 | 木 | 20 | 土 | 20 | 火 | 20 | 金 | 20 | 日 | 20 | 水 | 20 | 金 | 20 | 月 | 20 | 木 | 20 | 木 |
| 21 | 日 | 休日 | 21 | 火 | 21 | 金 | 21 | 日 | 21 | 月 | 21 | 火 | 21 | 木 | 21 | 土 | 21 | 土 | 21 | 火 | 21 | 金 | 21 | 金 |
| 22 | 月 | 生活班別懇談会 | 22 | 水 | 22 | 土 | 22 | 月 | 22 | 木 | 22 | 日 | 22 | 火 | 22 | 金 | 22 | 日 | 22 | 水 | 22 | 土 | 22 | 土 |
| 23 | 火 | | 23 | 木 | 23 | 日 | 23 | 火 | 23 | 金 | 23 | 月 | 23 | 土 | 23 | 水 | 23 | 土 | 23 | 木 | 23 | 日 | 23 | 日 |
| 24 | 水 | | 24 | 金 | 24 | 月 | 24 | 水 | 24 | 土 | 24 | 火 | 24 | 木 | 24 | 日 | 24 | 火 | 24 | 金 | 24 | 月 | 24 | 月 |
| 25 | 木 | 生活班懇談会 | 25 | 土 | 25 | 火 | 25 | 木 | 25 | 日 | 25 | 水 | 25 | 金 | 25 | 月 | 25 | 水 | 25 | 土 | 25 | 火 | 25 | 火 |
| 26 | 金 | | 26 | 日 | 26 | 水 | 26 | 金 | 26 | 月 | 26 | 木 | 26 | 土 | 26 | 火 | 26 | 木 | 26 | 日 | 26 | 水 | 26 | 水 |
| 27 | 土 | 休日 | 27 | 月 | 27 | 木 | 27 | 土 | 27 | 火 | 27 | 金 | 27 | 日 | 27 | 水 | 27 | 金 | 27 | 月 | 27 | 木 | 27 | 木 |
| 28 | 日 | 休日 | 28 | 火 | 28 | 金 | 28 | 日 | 28 | 月 | 28 | 火 | 28 | 木 | 28 | 土 | 28 | 土 | 28 | 火 | 28 | 金 | 28 | 金 |
| 29 | 月 | 昭和の日 | 29 | 水 | 29 | 土 | 29 | 月 | 29 | 木 | 29 | 日 | 29 | 火 | 29 | 金 | 29 | 日 | 29 | 水 | | | 29 | 土 |
| 30 | 火 | | 30 | 木 | 30 | 日 | 30 | 火 | 30 | 金 | 30 | 月 | 30 | 水 | 30 | 土 | 30 | 月 | 30 | 木 | | | 30 | 日 |
| | | | 31 | 金 | | | 31 | 水 | 31 | 土 | | | 31 | 木 | | | 31 | 火 | | | | | 31 | 月 |
| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | | | | | | | 日数 |
| 日数 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 28 | 31 | 31 | 31 | 30 | 31 | 31 | 28 | 31 | 31 | 31 | 31 | 365 | |
| 開園日 | 20 | 21 | 20 | 22 | 18 | 19 | 22 | 20 | 20 | 20 | 19 | 20 | 20 | 20 | 20 | 19 | 18 | 18 | 19 | 18 | 20 | 20 | 239 | |
| 休日 | 9 | 10 | 10 | 9 | 10 | 11 | 9 | 10 | 11 | 10 | 11 | 10 | 11 | 11 | 10 | 12 | 10 | 10 | 12 | 10 | 11 | 11 | 122 | |
| 休園日 | 1 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 行事 | ・ 入園会 ・ 生活班別懇談会 ・ 家族連絡会 ・ 防災訓練 | ・ 家族連絡会 ・ 生活班別懇談会 ・ 防災訓練 | ・ 家族連絡会 ・ 電気設備点検(停電) ・ 防災訓練 | ・ 家族連絡会 ・ 防災訓練 | ・ 団地祭 ・ 防災訓練 | ・ 緊急時連絡訓練 ・ 家族連絡会 ・ 宿泊訓練 ・ 防災訓練 | ・ 宿泊訓練 ・ ふる浜まつり ・ 防災訓練 | ・ 防災訓練 | ・ 忘年会 ・ 家族連絡会 ・ 防災訓練 | ・ 防災訓練 | ・ 家族連絡会 ・ 地域交流行事 ・ 法人全体研修 ・ 防災訓練 | ・ 地域交流行事 ・ 防災訓練 | ・ 地域交流行事 ・ 防災訓練 | | | | | | | | | | | |

大田区立つばさホーム前の浦

令和6年度(2024年度)年度事業計画

1. 運営方針

- (1) 利用者の権利と尊厳を守り、個性と能力に応じた支援の実践
- (2) 利用者個々の状況に即したサービスの提供と効果的な事業運営
- (3) 関係機関や地域社会との連携により、社会的な自立を目指した運営
- (4) 情報公開、法令順守により、信頼度と透明性のある事業運営

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 28名
- ・ 正規職員以外（非常勤職員） 14名 合計 42名

3. 利用者受入計画

| | | | | |
|--------|--------|----------------|--------|------------------|
| 在籍者 | 共同生活援助 | 10名（男性6名・女性4名） | 定員 | 11名（男性7名・女性4名） |
| | 短期入所 | — | | 11名（緊急1名含む） |
| 年間開所日数 | 365日 | 利用率目標 （在籍） | 共同生活援助 | 90.9%（前年度比+9.1%） |
| | | | 短期入所 | — |

4. 今年度の重点目標

| | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|----|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | | | 取組時期 |
| 1 | 地域生活支援事業および重層的支援の強化 | 内容 | (1) 共同生活援助利用者の円滑な地域生活移行支援実施。 (2) 相談支援事業所、日中支援事業所、各関係機関との連携強化。 (3) 障害特性理解及び本人理解（日中支援事業所等での活動見学を通し支援方法引継） | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 II 地域に根ざした公益的取り組み検討と事業化 | | | | 取組時期 |
| 2 | 地域公益活動の強化および地域資源としての役割理解促進 | 内容 | (1) 施設まつり実施および地域まつり・行事等への参画。 (2) 業務継続計画(BCP)の取り組み推進。(地域防災・感染症対策の再検証含む) | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | | 取組時期 |
| 3 | 利用（当事）者中心のサービス提供に励む人材育成の推進およびチーム支援の強化 | 内容 | (1) 多様な障害特性に応じた支援の質の向上を図る。(研修体系の構築およびOJTの効果的実施) (2) 現場事例から学び合う風土醸成の推進。(スマイル・にやりほっと事例の共有活性化) (3) 現状業務内容に応じたマニュアル改訂強化。 | 通年 |

| | | | |
|------------------|-----------|--|------|
| | | (4) 活動プログラムに応じたボランティア・福祉人材受入の検討・実施。 | |
| 第 5 次経営改革プラン項目 V | | 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | 取組時期 |
| 4 | 安定的な事業所運営 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICT 化への取り組み (3) 利用率向上を目指した事業所運営 (4) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5, 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|-----|-----------|------|----------------|
| 4 月 | 自治会、GH 外出 | 10 月 | 地域合同防災訓練、自治会 |
| 5 月 | 自治会、はじめ会 | 11 月 | いつつのお幸陽祭、自治会 |
| 6 月 | 自治会 | 12 月 | 自治会、GH 外出、年末行事 |
| 7 月 | 自治会 | 1 月 | 自治会、年始行事、GH 外出 |
| 8 月 | 自治会 | 2 月 | 自治会 |
| 9 月 | 自治会、GH 外出 | 3 月 | 自治会、まとめ会 |

6, 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して新キャリアパスに応じた OJT の実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施(オンライン研修の活用) |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) 法人インターンシップ受入 |

別紙添付 令和 6 年度年間計画

大田区立つばさホーム前の浦

令和6年度 年間予定

| 月日 | 曜日 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 月日 | | | | | | | | | | | | |
|----|----|--------------|-----|--------------|-----|--------------|-----|--------------|--------------|---------|-----|--------------|--------------|-----|-----------------|---|----------------|------|--------------|---|----------------|---|--------------|---|--------------|----|
| 1 | 月 | SS予約受付 | 水 | SS予約受付 | 土 | SS予約受付 | 月 | SS予約受付 | 木 | SS予約受付 | 日 | SS予約受付 | 1 | 火 | SS予約受付 | 金 | SS予約受付 | 日 | SS予約受付 | 祝 | SS予約受付 | 土 | SS予約受付 | 土 | SS予約受付 | 1 |
| 2 | 火 | SS予約受付 | 木 | SS予約受付 | 日 | SS予約受付 | 火 | SS予約受付 | 金 | SS予約受付 | 月 | SS予約受付 | 2 | 水 | SS予約受付 | 土 | SS予約受付 | 月 | SS予約受付 | 休 | SS予約受付 年始行事 | 日 | SS予約受付 | 日 | SS予約受付 | 2 |
| 3 | 水 | SS予約受付 | 祝 | SS予約受付 | 月 | SS予約受付 | 水 | SS予約受付 | 土 | SS予約受付 | 火 | SS予約受付 | 3 | 木 | SS予約受付 | 祝 | SS予約受付 | 火 | SS予約受付 | 休 | SS予約受付 年始行事 | 月 | SS予約受付 | 月 | SS予約受付 | 3 |
| 4 | 木 | 運営会議 | 祝 | | 火 | | 木 | 運営会議 | 日 | 非常勤会議 | 水 | 運営会議 | 4 | 金 | 運営会議 | 祝 | | 水 | 運営会議 | 土 | | 火 | 運営会議 | 火 | 運営会議 | 4 |
| 5 | 金 | ケア会議 給食会議 | 祝 | GHはじめ会 | 水 | 運営会議 | 金 | ケア会議 給食会議 | 月 | 運営会議 | 木 | | 5 | 土 | | 火 | 運営会議 | 木 | | 日 | | 水 | | 水 | | 5 |
| 6 | 土 | | 祝 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | ケア会議 給食会議 | 6 | 日 | 非常勤会議 | 水 | | 金 | ケア会議 給食会議 | 月 | 運営会議 | 木 | ケア会議 給食会議 | 木 | ケア会議 給食会議 | 6 |
| 7 | 日 | GH外出 | 火 | 運営会議 | 金 | ケア会議 給食会議 | 日 | 水 | ケア会議 給食会議 | 土 | 7 | 月 | ケア会議 給食会議 | 木 | ケア会議 給食会議 | 土 | | 火 | | 金 | | 水 | | 金 | | 7 |
| 8 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | GH外出 | 8 | 火 | | 金 | | 日 | 非常勤会議 | 水 | ケア会議 給食会議 | 土 | | 土 | | 8 |
| 9 | 火 | | 木 | ケア会議 給食会議 | 日 | 非常勤会議 | 火 | | 金 | | 月 | | 9 | 水 | | 土 | いつのわ ふれあい祭り | 月 | | 木 | | 日 | 非常勤会議 | 日 | GHまとめ会 | 9 |
| 10 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 10 | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 10 |
| 11 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 祝 | | 水 | | 11 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 祝 | | 火 | | 11 |
| 12 | 金 | | 日 | | 水 | | 金 | | 祝 | | 木 | | 12 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | GH外出 | 水 | | 水 | | 12 |
| 13 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 13 | 日 | | 水 | | 金 | | 祝 | | 木 | | 木 | | 13 |
| 14 | 日 | 非常勤会議 | 火 | | 金 | | 日 | | 水 | | 土 | | 14 | 祝 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 14 |
| 15 | 月 | 随時予約開始 | 水 | 随時予約開始 | 土 | 随時予約開始 | 祝 | 随時予約開始 | 木 | 随時予約開始 | 日 | 随時予約開始 | 15 | 火 | 随時予約開始 | 金 | 随時予約開始 | 日 | 随時予約開始 | 水 | 随時予約開始 | 土 | 随時予約開始 | 土 | 随時予約開始 | 15 |
| 16 | 火 | | 木 | | 日 | | 火 | | 金 | | 祝 | | 16 | 水 | | 土 | | 月 | 非常勤会議 | 木 | | 日 | 防災訓練 | 日 | | 16 |
| 17 | 水 | | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 17 | 木 | | 日 | 防災訓練 | 火 | | 金 | | 月 | | 月 | | 17 |
| 18 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | 防災訓練 | 水 | | 18 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 火 | | 18 |
| 19 | 金 | | 日 | 防災訓練 | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 19 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | 防災訓練 | 水 | | 水 | | 19 |
| 20 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 20 | 日 | いつのわ ふれあい祭り | 水 | | 金 | | 月 | | 木 | | 祝 | | 20 |
| 21 | 日 | 防災訓練 | 火 | | 金 | | 日 | 防災訓練 | 水 | | 土 | | 21 | 月 | | 木 | | 土 | GH外出 | 火 | | 金 | | 金 | | 21 |
| 22 | 月 | | 水 | | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | 防災訓練 | 22 | 火 | | 金 | | 日 | 防災訓練 | 水 | | 土 | | 土 | | 22 |
| 23 | 火 | | 木 | | 日 | 防災訓練 | 火 | | 金 | | 祝 | | 23 | 水 | | 祝 | | 月 | | 木 | | 祝 | 自治会 | 日 | 防災訓練 | 23 |
| 24 | 水 | 職員・支援会議 | 金 | | 月 | | 水 | | 土 | | 火 | | 24 | 木 | | 日 | 自治会 | 火 | | 金 | | 祝 | | 月 | | 24 |
| 25 | 木 | | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | 25 | 金 | | 月 | | 水 | 職員・支援会議 | 土 | | 火 | | 火 | | 25 |
| 26 | 金 | | 日 | 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | 金 | | 月 | | 木 | | 26 | 土 | | 火 | | 木 | | 日 | 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | 水 | 職員・支援会議 | 26 |
| 27 | 土 | | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 27 | 日 | 地域合同防災訓練 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | 金 | | 月 | | 木 | | 木 | | 27 |
| 28 | 日 | 自治会 | 火 | | 金 | | 日 | 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | 土 | | 28 | 月 | | 木 | | 土 | | 火 | | 金 | | 金 | | 28 |
| 29 | 祝 | | 水 | 職員・支援会議 | 土 | | 月 | | 木 | | 日 | 自治会 | 29 | 火 | | 金 | | 休 | 自治会 | 水 | 職員・支援会議 | | | 土 | | 29 |
| 30 | 火 | | 木 | | 日 | 自治会 | 火 | | 金 | | 月 | | 30 | 水 | 職員・支援会議 | 土 | | 休 | 年末行事/大掃除 | 木 | | | | 日 | 自治会 | 30 |
| 31 | | | 金 | | | | 水 | 職員・支援会議 | 土 | | | | 31 | 木 | | | 休 | 年末行事 | 金 | | | | | 月 | | 31 |
| 日数 | | 30日 | 31日 | 30日 | 31日 | 31日 | 30日 | | 31日 | 30日 | 31日 | 28日 | 31日 | 365 | | | | | | | | | | | | |
| 休日 | | 9日 | 10日 | 10日 | 9日 | 10日 | 11日 | | 9日 | 10日 | 11日 | 12日 | 10日 | 122 | | | | | | | | | | | | |
| 勤務 | | 21日 | 21日 | 20日 | 22日 | 21日 | 19日 | | 22日 | 20日 | 20日 | 18日 | 20日 | 243 | | | | | | | | | | | | |

別紙 令和6年度 年間予定表

障害者生活ホーム

令和6年度（2024年度）事業計画

1. 運営方針

- ① 利用者個々の人格及び尊厳を最大限尊重する視点に立ち、利用者が地域において共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びに、その置かれている環境に応じ、共同生活住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、相談その他の日常生活上の支援を行う。
- ② 効果的なサービス提供と効率的な事業運営に努め、その質と運営状況を適切に評価し、常に改善に努める。
- ③ 家庭、通所・通勤先をはじめ、関係機関、地域社会との連携を図り、利用者の社会的自立の援助に努める。
- ④ 最新の福祉動向の把握に努め、事業運営の信頼度・透明性・公平性を確保する。

2. 職員等配置計画

- ・ 正規職員 13 名
- ・ 正規職員以外 24 名（嘱託職員 1 名 非常勤職員 21 名 業務委託世話人 2 名）

合計 37 名

3. 利用者受入・工賃計画

| | | | | | |
|--------|-------|-----------|------------------|----|------|
| 在籍者 | 43 名 | 新規利用者 | 0 名 | 定員 | 45 名 |
| 年間開所日数 | 365 日 | 利用率目標（在籍） | 96.6%（昨年度比－1.4%） | | |

4. 今年度の重点目標

| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | 取組時期 |
|------------------------------------|--|------|
| 1 | 地域生活支援に掛かる事業の推進 内容 (1) サテライト型住居利用者の支援継続と利用終了後の単身生活継続のため関係機関との連携強化及び自立生活援助事業の事業化検討。 (2) 企画調整室・山王H後継事業検討PTと連動した老朽化ユニット引越し（増員）計画及び地域生活支援センター構想を含む生活ホーム事業に係る中長期的グランドビジョンの検討継続。 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 II 地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | | 取組時期 |
| 2 | 地域行事の参加と地域公益活動の推進 内容 (1) 夏祭りや地域清掃等、地域行事の利用者参加機会の促進。 (2) 糶谷地区周辺の見守り活動など安心・安全な地域作りの活動への参画。 | 通年 |

| | | | |
|---|--|--|------|
| 第5次経営改革プラン項目 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | | 取組時期 |
| 3 | (1) 虐待防止・権利擁護の更なる推進 (2) 成年後見制度の活用推進 | 内容 (1) 事例検討の活性化スマイル事例の一層の集積、共有と活用 (2) 入居利用者の後見制度活用(特に高齢・単身利用者) | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | 取組時期 |
| 4 | 利用者の個別ニーズに合わせた支援力の向上 | 内容 (1) 利用者の地域生活移行・高齢化・重度化及び重複障害に係る支援力の向上のための内外研修の推進 (2) アセスメント力向上及び現状の支援に則したマニュアルの改訂。 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | 取組時期 |
| 5 | 安定的な事業所運営 | 内容 (1) 法令順守の徹底 (2) ICT化への取り組み(小口現金などに掛かるプリペイドカードの円滑運用) (3) 安定した職員体制の確保 (4) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

5, 年間行事計画 (詳細別紙)

| | | | |
|-----|------------|----|-------|
| 11月 | 糀谷地区合同防災訓練 | 1月 | 新年懇親会 |
| 12月 | 宿泊旅行 | — | — |

6, 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|---|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して新キャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講計画と実施(オンライン研修の活用) |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知・利用促進 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読・回覧 |
| 4 | 福祉人材受入 | (1) ソーシャルワーク実習、介護等体験、保育実習受入 (2) 地域ボランティア・夏体験ボランティア受入 (3) 法人インターンシップ受入 |

別紙添付 令和6年度年間計画

| | | | | |
|---------------------------------------|------------|----|--|------|
| 3 | 安心・安全な体制充実 | 内容 | 警備会社の見守りシステムを活用し、安否確認・緊急時対応の体制強化と安定的運用の推進。適宜の声掛けにより個別相談に応じ、必要に応じて関係機関と連携を図る。 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | | 取組時期 |
| 4 | 入居率100%の維持 | 内容 | 入居者の退去時、速やかな空室補充により安定的な収益確保に努める。 | 通年 |

*避難行動要支援者委員会…災害時避難困難者対応の西糞谷二丁目町会常設の委員会

*糞谷地区福祉施設連絡会…糞谷地区の自治会長と福祉施設及び西糞谷出張所の連絡会

5. 年間行事計画

| | | | |
|----|--------------|-----|----------------------------|
| 4月 | 無料相談会・えがおクラブ | 10月 | 無料相談会・えがおクラブ |
| 5月 | 無料相談会・えがおクラブ | 11月 | 無料相談会・えがおクラブ 糞谷地区一斉防災訓練 |
| 6月 | 無料相談会・えがおクラブ | 12月 | 無料相談会・えがおクラブ |
| 7月 | 無料相談会・えがおクラブ | 1月 | 無料相談会・えがおクラブ |
| 8月 | 無料相談会・えがおクラブ | 2月 | 無料相談会・えがおクラブ |
| 9月 | 無料相談会・えがおクラブ | 3月 | 無料相談会・えがおクラブ |

*無料相談会…ラナハウス入居者向けの専門講師による健康に掛かる無料相談会

*えがおクラブ…ラナハウス入居者向けの専門講師による余暇活動

6. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|------------------|
| 1 | OJT・職場内研修 | 障害者生活ホーム事業計画に準じる |
| 2 | 外部研修 | 障害者生活ホーム事業計画に準じる |
| 3 | 自己研鑽支援 | 障害者生活ホーム事業計画に準じる |

別紙添付 令和6年度障害者生活ホーム年間計画参照

相談支援室さんさん幸陽

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

- (1) 利用者が有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、心身の状況、置かれている環境等に応じて、選択に基づき、適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービス（以下「福祉サービス等」という。）が、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行う。
- (2) 利用者の意思及び人格を尊重し、提供される福祉サービス等が特定の種類又は特定の指定障害福祉サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行う。
- (3) 区及び指定障害福祉サービス事業者等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

2. 職員等配置計画

正規職員 7名 正規職員以外（再雇用職員） 1名 合計 8名

3. 今年度の重点目標

| | | | | |
|--------------|------------------------|--|---|------|
| 第5次経営改革プラン項目 | | I 面的支援体制整備の推進 III 複合的課題に対する包括的支援の推進 | | 取組時期 |
| 1 | 地域生活支援の推進(関係機関等との連携強化) | 内容 | (1) 自立支援協議会や相談支援連絡会おたへの参画及び個別事例の検討を通じて、複合的課題やニーズを把握・分析 (2) 医療・介護等との分野を超えた連携を強化し、それぞれの専門性を活かしたチームアプローチを実践 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | 取組時期 |
| 2 | 相談支援の質の向上と人材育成 | 内容 | 計画相談における担当者会議など日常業務を通じた他機関との連携による知識および支援スキルの習得 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 | | V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営づくり | | |
| 3 | 安定的な事業所運営 | 内容 | (1) 法令遵守の徹底 (2) ICTを活用した業務効率化の検討 (3) 感染症対策委員会の設置 | 通年 |

4, 計画相談実施計画

| | | | | | |
|-----------------------------|------|------|------|-----|------------|
| 地域福祉課別利用者数 (知的・身体・精神障害者) | 大森 | 蒲田 | 糺谷羽田 | 調布 | その他 自治体 |
| 令和5年度対象者数(計画) | 152名 | 121名 | 74名 | 91名 | 11名 |
| | | | | 計 | 449名 |
| 令和6年度対象者数(計画) | 155名 | 118名 | 73名 | 93名 | 11名 |
| | | | | 計 | 450名 |

5, 年間行事計画 (詳細別紙)**6, 福祉人材の確保・育成・定着**

| | 実施項目 | 具体的取組 |
|---|-----------|--|
| 1 | キャリア形成支援 | 法人キャリアパスに準じた形で、経験・年次に合わせた研修受講計画を策定。オンライン研修の効果的な受講。 |
| 2 | OJT・職場内研修 | 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 |
| 3 | 外部研修 | 相談支援従事者初任者研修・現任研修・専門コース別研修、強度行動障害支援者養成研修(基礎・実践)、精神障害者計画相談支援従事者等養成研修、虐待防止・権利擁護研修等の受講 |
| 4 | 自己研鑽支援 | 資格取得研修、法人内外事業所間交流研修 |
| 5 | 福祉人材受入 | 通所施設で受け入れる実習生の相談場面への同席・事業説明対応 |

別紙添付 令和6年度年間計画

ケアサポート幸陽

令和6年度(2024年度)事業計画

1. 運営方針

- (1) 心身の変化に合わせた対応ができる人材の育成（介護や障害の重度化に対応）
- (2) 共生社会の実現に向けた関係機関・地域理解の促進（医療や地域とのパイプ役）
- (3) 虐待の早期発見と擁護による安心した生活の継続（人権の尊重）

2. 職員等配置計画

・正規職員 5名 ・登録型ヘルパー25名 ・非常勤職員 3名 合計 33名

3. 利用者受入

障害福祉サービス、介護保険サービス合計で月平均 120名以内

4. 今年度の重点目標

| 第5次経営改革プラン項目 III 分野横断的な連携による複合的課題に対する包括的支援の推進 | | | 取組時期 |
|---|---|---|------|
| 1 | (1) 障害居宅サービス 高齢障害者への認知症ケア (2) 移動支援サービス 教育を受ける権利の保障 利用者主体の余暇の提供 (3) 介護保険サービス 心身機能の維持と向上 安心した在宅生活の継続 (4) 自立生活援助 単独生活の不安の軽減 | 内容 生活や支援内容への創意工夫の提案と提供 関係機関や地域の障害理解の促進 通学支援を優先したシフト調整 楽しみを通して心身の充実を図る 自分らしい自由な社会参加の実現 持っている力を維持することで在宅生活の継続に繋げる 認知機能の変化を見守り安全を確保 課題解決を共に行うことで自信を持った毎日と充実した生活を実現 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 I 面的支援体制整備の推進 | | | |
| 2 | (1) 日中一時支援 通所終了後の余暇時間の提供による家族の負担軽減 既存施設の有効活用 | 内容 通所施設との連携のもとにゆったりとした余暇時間を提供することで家族の介護負担の軽減を図る 人員増及び体制の見直し 大田区との情報・意見交換による事業整備 | 通年 |

| | | | |
|---------------------------------------|------------------------------------|---|----|
| 第5次経営改革プラン項目 IV 福祉人材の確保・育成・定着 | | | |
| 3 | (1) 職員の育成 (2) *登録型ヘルパーの長期雇用 | 内容 認知症ケアの知識・技法の習得 コミュニケーションスキル・指導力の向上 上位資格取得の奨励とシフト調整 中間的就労に近い形の支えで成長促進 | 通年 |
| 第5次経営改革プラン項目 V 社会の動向を踏まえた持続可能な経営基盤づくり | | | |
| 4 | (1) 安定的な事業運営 | 内容 ICTの更なる活用 サービス提供責任者の業務簡略化 利用者支援増による増収 | 通年 |

*登録型ヘルパー：直行直帰が常態でありシフト制による派遣型の非常勤職員

5. 福祉人材の確保・育成・定着

| | 実施項目 | 具体的取組 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------------------------|--|----|------------------------|----|-------------------|----|-------------------|----|-------------------|----|---------------------|----|--------------------|-----|---------------------|-----|----------------|-----|-------------|----|----------------|----|---------------------|----|---------|
| 1 | OJT・職場内研修 | (1) サービス提供ガイドライン、各種業務標準を活用して キャリアパスに応じたOJTの実施 (2) 職場内研修の計画実施 ① サービス管理、障害特性・支援技術等 ② 虐待防止・権利擁護関連 ③ 危機管理・防災・応急救護等 ④ 感染症対策・保健衛生等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 外部研修 | (1) 職層・職員個別ニーズに合わせた受講促進 (2) オンラインの有効活用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 自己研鑽支援 | (1) 資格取得支援制度の周知徹底 (2) 研修の情報提供、情報誌等の購読 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | ヘルパーミーティング | 学習会は毎月実施し、登録型ヘルパーの育成を図る。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">4月</td> <td>衛生管理・訓練(感染症・ガウンテクニック等)</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>知的障害者の認知症(事例から知る)</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>記録の書き方(ICTを活用しよう)</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>虐待防止(虐待防止チェックリスト)</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>災害時の対応(BCP・災害ダイヤル等)</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>障害の疑似体験(シングルフォーカス)</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>対人援助技術(コミュニケーション技術)</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>事故防止(ヒヤリハット事例)</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>労働衛生(腰痛予防等)</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>介護体験(紙おむつの排せつ)</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>自分と向き合う(ストレスマネジメント)</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>1年の振り返り</td> </tr> </table> | 4月 | 衛生管理・訓練(感染症・ガウンテクニック等) | 5月 | 知的障害者の認知症(事例から知る) | 6月 | 記録の書き方(ICTを活用しよう) | 7月 | 虐待防止(虐待防止チェックリスト) | 8月 | 災害時の対応(BCP・災害ダイヤル等) | 9月 | 障害の疑似体験(シングルフォーカス) | 10月 | 対人援助技術(コミュニケーション技術) | 11月 | 事故防止(ヒヤリハット事例) | 12月 | 労働衛生(腰痛予防等) | 1月 | 介護体験(紙おむつの排せつ) | 2月 | 自分と向き合う(ストレスマネジメント) | 3月 | 1年の振り返り |
| 4月 | 衛生管理・訓練(感染症・ガウンテクニック等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5月 | 知的障害者の認知症(事例から知る) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6月 | 記録の書き方(ICTを活用しよう) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7月 | 虐待防止(虐待防止チェックリスト) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8月 | 災害時の対応(BCP・災害ダイヤル等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9月 | 障害の疑似体験(シングルフォーカス) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | 対人援助技術(コミュニケーション技術) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | 事故防止(ヒヤリハット事例) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 労働衛生(腰痛予防等) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1月 | 介護体験(紙おむつの排せつ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2月 | 自分と向き合う(ストレスマネジメント) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3月 | 1年の振り返り | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

移動支援従業者養成研修事業

令和6年度（2024年度）事業計画

1, 運営方針

(1) 知的障害者の日常生活において、必要不可欠となる外出の支援や、余暇・社会参加の移動支援を行うために必要な知識、技術を有する介護職員（支援員）の人材を養成・育成する。

(2) 地域住民に対して障害者への理解を深める機会を設定し、共生社会を実現するための社会貢献活動とする。

2, 事業概要

- (1) 課程及び形式：知的障害者移動支援従業者養成研修課程（通学）
- (2) 事業者名：社会福祉法人大田幸陽会
- (3) 事業者番号：東障知学0064
- (4) 指定年月日：平成25年2月18日

3, 職員等配置計画

正規職員8名（講師5名、補助職員2名、事務1名）

4, 今年度の重点目標

| 第5次経営改革プラン項目 | | Ⅱ地域に根ざした公益的な取り組みの推進 | | 取組時期 |
|--------------|-------------------------|---------------------|---|------------------------|
| 1 | 他団体との連携として福祉事業説明会の開催 | 内容 | 生活再建・就労支援センター等にて移動訪問介護員の仕事内容と、移動支援従業者養成研修の内容について説明会を実施し、受講の申込みと雇用に繋げる。 | 年4回 |
| 2 | 他団体への協力として外部研修講師の派遣及び相談 | 内容 | 年に一度、障がい者総合サポートセンターが開催する移動支援従業者養成研修について、法人職員を講師として派遣する。 | 年1回 |
| 3 | 障害者理解の機会の増加 | 内容 | 研修案内の送付先を従来の福祉施設や学校だけでなく、児童関係や近隣の生活支援事業所等へ拡大する。 派生事業として、本研修の修了者や地域住民向けに、障害理解の啓発として無料の学習会（福祉講座）を開催する。 | 開催時 6月 10月 1月 |
| 4 | 講師の育成 | 内容 | 法人内職員に研修講師として学習する機会を設ける。本研修の見学後、講義指導を行い次なる講師を育成する。 | 開催時 |

| | | |
|-----------|---|--|
| 職員への受講の促進 | 法人内職員へ受講を促進する。社会福祉の制度、障害者支援技術の学習の機会を設けることで、福祉サービスの基盤となる力を養成し、実践に役立てる。 | |
|-----------|---|--|

4. 研修実施計画

令和6年度の研修事業は、次の計画のとおり実施する。

| 区分 | 実施期間 | 募集定員 |
|-----|-------------------|------|
| 第1回 | 令和6年 5月 3、4、5日 | 22名 |
| 第2回 | 令和6年 7月13、14、15日 | 22名 |
| 第3回 | 令和6年 9月14、15、16日 | 22名 |
| 第4回 | 令和6年 12月14、15、22日 | 22名 |
| 合 | 計 | 88名 |

※最低執行人数は4名とする。

5. 研修参加費用

研修参加費用は次のとおりとする。(金額は全て税込み。)

| 内訳 | 金額 | 納付方法 | 納付期限 |
|--------------|--------------|------|-----------|
| 受講料 テキスト代 | 無料 1,500円 | 一括納付 | 受講開始一週間まで |
| 補講 | 1科目 5,000円 | 一括納付 | 受講開始一週間まで |

6. 使用教材

研修に使用する教材は次のとおりとする。

| テキスト名 | 出版社名 |
|--|-----------------|
| 「知的障害者 移動支援従業者養成研修テキスト ～たのしく街にでかけよう～」 | 居宅サービス事業者ネットワーク |

その他、各講師役職員が創意工夫のもと、楽しみながら理解できる講義内容を準備・提供する。